



貿易データアナリスト検定

初級公式教材 Certification of Trade Data Analyst official basic text book



一 法人 易 アナリ
Association of Trade Data Analysts

はじめに

本書は貿易データアナリスト初級検定試験の合格を果たすための教材です。貿易統計（貿易データ）に関する専門知識や活用法を総合的に学べることはもちろん、試験対策上重要な分野をしっかりと学習できるよう構成されています。

当教材の内容を習得すれば、日本のみならず、全ての国の貿易取引を把握することができるようになります。（ただし、貿易統計に計上されたものに限る）そのようなスキルがあれば、貿易やグローバルビジネスにおいてはもちろん、学術研究や政策立案、ジャーナリズムなどにおいても活用することができるでしょう。

当教材は、初心者の方が、知識ゼロの状態から始めても理解できるように、基本的な部分からの解説を行っています。また、既にある程度の知識をお持ちの方にとっても、その知識の定着度を確かめながら、より高度な知識を拡充できるよう構成されています。

最終章（第6章）では、世界（及び日本）の主要な貿易統計データベースを取り上げ、その具体的な使い方について解説してあります。

巻末には練習問題を設けてあり、重要な知識の確認ができるようになっています。

貿易データ（貿易統計）の専門家が増えれば、世界貿易はより活性化されます。さらに、そこに貿易統計制度の革新が加えれば、世界の貿易は（その概念が変わるほど）透明化され、世界経済の生産性は上がり、南北格差の縮小にも寄与するでしょう。そのような経済革命（トレード4.0）の前衛となるのが、貿易データアナリスト検定の合格者です。

本書を手にした皆さんが貿易データアナリスト試験に合格されることを祈念します。

2016年6月

一般社団法人貿易データアナリスト協会

(ATRAST)

目次

第1章	1
1. 貿易統計とは何か？	2
2. 誰が作成し、どこで発表されるのか？	2
第2章	5
1. HSコードとは？	6
2. HSコードの特定の仕方（所属の決定）	8
第3章	11
1. 貿易統計の種類と切り口	12
2. 貿易統計の項目	12
3. 数量単位の詳細	13
4. 計上価格	14
第4章	15
1. 平均単価分析 (Unit value analysis) 相場を見抜く！	16
2. 実績分析 (Results analysis) リスクを計る！	17
3. 需給分析 (Supply & Demand analysis) 需給を探る！	18
4. 港別分析 (Port analysis) 詳細に知る！	19
5. 外国基準分析 (Global analysis) 地球規模で考える！	20
第5章	21
1. 貿易統計の不整合問題	22
2. その他の貿易統計コード	22
第6章	23
1. 当協会推奨の貿易統計データベース	24
2. データベースの利用方法解説	24
2-1 Trade Mapの利用方法	25
2-2 日本の財務省貿易統計の利用方法	38
2-3 UNComtradeの利用方法	42
練習問題	56
練習問題1. 貿易統計の基本概念について（第1章）	57
練習問題2. HSコードについて（第2章）	58
練習問題3. 貿易統計の仕組みについて（第3章）	59
練習問題4. 貿易統計の活用方法（第4章）	60
練習問題5. その他の貿易統計の知識（第5章）	62
練習問題6. 演習・データベースの利用（第6章）	63
巻末資料1. 類別の代表的な品目表	65

第1章

貿易統計の基本概念



本章のポイント

本章では貿易統計の基本概念について学びます。

- ・ 貿易統計とは何か？
- ・ 何のためにあるのか？
- ・ 誰が作っているのか？
- ・ どうやって収集しているのか？
- ・ どこで発表されるのか？

などなど、基本的な知識を習得します。

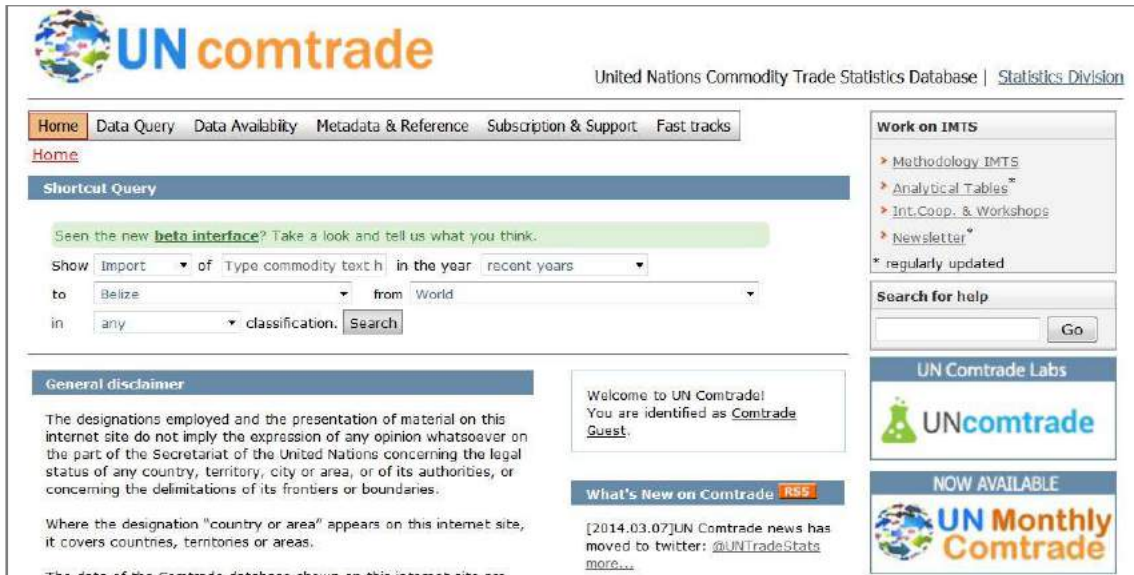
1. 貿易統計とは何か？

- 貿易統計（貿易データ）とは、文字どおり、その国の貿易についてまとめた統計である。
- 貿易統計は他国との商品取引を表し、貿易の実態を正確に把握し、世界経済の動向を知ることのできる指標である。政府による経済政策立案や、私企業の経済活動、研究者の学術資料として活用されている。
- 貿易統計は「経済統計に関する国際条約（1928年／国際連盟主導）」及び各国の国内法に基づいて作成されている。同条約は、各国の経済情勢及び発展を比較可能にすることを容易にするために締結されたものである。1952年に国際連合主導で一部改訂された。
- 日本では貿易統計のことを通関実績、税関統計と呼ぶ場合もある。日本の貿易統計は上記条約以外にも、関税法や関税定率法などの国内法にも基づいて作成されている。

2. 誰が作成し、どこで発表されるのか？

- 貿易統計は各国の税関で集計されたデータを基に各国の担当省庁がまとめ、毎年及び毎月公表している。
- 貿易統計は、私企業などが、各国の税関に貨物（商品）を通過させる際に提出する輸出申告書、若しくは輸入申告書に基づいて作成されている。（その他、積戻し申告書など）
- 貿易統計は、各国の専用ウェブサイトや、書籍（月報、年報）などの形で公表されているが、その情報量や発信時期は国によって異なる。経済先進国では毎月コンスタントに公表されており情報量も充実していることが多い。一方、開発途上国ではまちまちである。
- 各国担当省庁は貿易統計を国連にも提出しており、それらデータは国連運営サイトである UNComtrade においても公表される。但し、そのデータ範囲は HS コード 6 桁（＝世界共通）の品目に限られ、各国が独自に設置している同 7 桁以上の品目は反映されていない。
- 業界団体などでは、政府発表の貿易統計を二次的に編集した資料（※例えば自動車輸入統計など）を出しているが、それらもよく整理されていて参考になる。
- 日本の貿易統計は財務省が作成し、Web ページにおいて毎月公表している。（図 2 参照）発表時期としては当月の実績が（約 2 か月遅れて）翌月末頃に発表されている。

図 1. UNComtrade のトップページ



(<http://comtrade.un.org/db/>)

図 2. 日本財務省貿易統計のトップページ



(<http://www.customs.go.jp/toukei/info/>)

第2章

HSコードについて



本章のポイント

本章では貿易統計を読み解く上で欠かせない HS コードについて学びます。全ての輸出入貨物は（僅かな例を除き）いずれかの HS コードに分類されます。なので、貿易統計を調べる際は、必ずその品目の HS コードを特定しなければなりません。本章では、HS コードの初歩的な概念からはじまり、最終的には同コードの特定方法に至るまでを学ぶことになります。（この分野は通関士の専門分野でもあり、より詳しい知識を得たい方は、通関士試験の参考書などに当たることを勧めます）

1. HSコードとは？

- 貿易統計はHSコードという世界共通の品目番号（関税番号）によって分類されている。僅かな例外を除き、全ての輸出入貨物はいずれかのHSコードに分類される。
- HSコードはHS条約という国際条約に基づいて作成されている。その正式名称は「商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約(International Convention on the Harmonized Commodity Description and Coding System)」という。
- HS条約は、1988年1月に発効し、2016年2月現在、150か国以上が加盟している。
- HSコードは、類（Chapter／2桁）、項（Headings／4桁）、号（Sub-headings／6桁）、国内細分（domestic code／8～10桁）の順で系統的に分類されており、コードの桁数が増えるにつれて、より細かな品目が特定されるようになっている。（図3参照）また、品目表を見易くするための補助的な分類として、類の上位に部（Section）があり、項の上に節（Sub chapter）が設けられている。（表1参照）

表 1. HSコードの構造

名称	桁数	内容	数
部 (Section)	-	第1部～第21部 全97類（HS2桁）を21に整理した大分類	21
類 (Chapter)	2桁	第1類～第97類（第77類は欠番） （これ以外に第98、99、00類も各国での独自運用が可能。主に再輸出入品で使用）	97
節 (Sub chapter)	-	分類表を見易くするため補助的に付けられた分類。限定された類のみに存在。	-
項 (Headings)	4桁	4桁の数字で表記される基本項目	約1,200
号 (Sub headings)	6桁	以上、6桁までは世界共通の分類を使用	約5,200
国内細分 (domestic code)	概ね 8～10桁	各国が独自に設置することが出来るコード。	約1万

●HSコードの数は、2桁が全97、4桁が約1,200、6桁が約5,200となっており、フルコード（国内細分）まで含めると約1万前後の総数を持つ。（総数は国によって若干異なる）

●HS6桁までは世界共通のコードを使うことが義務付けられているが、7桁目以降は各国

が自由に設置することになっており、国ごとにコードの最大桁数も異なる。例えば、日本は9桁、中国は8桁、韓国は10桁がフルコードである。

※米国は HTS コードという（HS コードを改良した）独自の分類法を使用している。

図 3. HSコードの概念



(経済産業省ウェブサイト http://www.meti.go.jp/policy/trade_policy/epa/process/i-step2.html)

●HSコードは時代の流れに沿って、ほぼ5年毎に見直しすることになっており、これまでに、1988,1992,1996,2002,2007,2012年と改正され、部分的な追加・削除が施された。

●フルコードの品目表は各国の税関サイトなどで確認できる。HSコード6桁までならTrade MapやUNComtrade等のWebページで見ることができる。(表2参照)

※本教材の巻末に類別(HSコード2桁)の代表的な品目表を収録している。(P63)

●日本のフルコード(9桁)品目表は、財務省貿易統計サイトにおける「輸出統計品目表」及び「輸入統計品目表(関税率表)」において閲覧することができる。(表2参照)

表 2. HSコード表を閲覧できるWebページ

サイト名	URL (短縮)	内容および言語
Trade Map	http://www.trademap.org	国際貿易センター(ITC)が運営するデータサイト内にあるHSコード表。6桁まで。英語、西語、仏語。
UNComtrade	http://comtrade.un.org/db	国連(UN)が運営するWebデータベースのHSコード表。6桁まで。英語のみ。
☐●財務省貿易統計：輸出統計品目表	http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm	日本財務省が運営する貿易統計サイトにある品目表。HSフルコード(9桁)のものが閲覧できる。日本語、英語
☐●財務省貿易統計：輸入統計品目表	http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm	輸入統計品目表(=関税率表)を閲覧できる。

2. HSコードの特定の仕方(所属の決定)

●(会社などで)既に貿易取引実績のある商品の場合は、過去の税関申告時にHSコードが確定しているので、(特に商品形態の変更がなければ)再度調べる必要はないだろう。

●そうでない場合は、税関に対し、文書や電話、メール等で問い合わせさせて特定してもらう方法が最も正確性が高いといえる。取引する商品がほぼ決まっており、税関に補足資料などを提示できる段階であればこの方法をお勧めする。

●その他に、自身の判断で該当コードを特定するという方法がある。その際は、各国税関サイト等で公表されている、輸出入統計品目表や、同分類例規などを参考にすること。

日本においても、HSコードを特定する際に最も確実な方法は、税関に直接問い合わせることである。税関に対しては「事前教示制度」を使って問い合わせることができる。その際、正式文書による照会か、若しくは電話やEメールによる照会という二つの方法がある。文書による照会が最も正確性が高いと言えるが、回答までにある程度の日数を要する。その他に、通関士や通関業者に特定を依頼するという方法もある。

また、自身で特定を行う方法もある。その場合、輸出は「輸出統計品目表」、輸入は「輸入統計品目表（関税率表）」から特定することになる。同品目表以外にも、「関税率表解説・分類例規」（図4参照）を参考にすると良いだろう。いずれも税関のサイトに掲載。（表3参照）（※品目の特定は通関士試験の参考書などを見ると分かり易く解説されている）

表 3. 日本の品目分類参考ページ

Web ページ名	URL（上記～jp 以降）	内容および言語
輸出統計品目表	/yusyutu/index.htm	輸出品目の HS コード表。
輸入統計品目表	/tariff/index.htm	輸入品目の HS コード表。（＝関税率表）
関税率表解説・分類例規（図4）	/tariff/kaisetu/index.htm	HS コードの特定に際して参考になる解説や例規が掲載されている。
事前教示制度	/zeikan/seido/index.htm#a	事前に品目分類や税率を知りたいときの手続方法等が解説されている。
同事例検索	/tetsuzuki/bunrui/index.htm	上記制度による教示例を検索できる
問合せ先一覧	/question2.htm#b	各地方税関の担当連絡先が掲載。

（全て日本税関 HP 内 <http://www.customs.go.jp>）

図 4. 日本の関税率表解説・分類例規

関税率表の解釈に関する通則	関税率表解説	分類例規	
		国際例規	国内例規
第1部 動物(生きているものに限る。)及び動物性生産品	○	-	-
第1類 動物(生きているものに限る。)	○	-	○
第2類 肉及び食用のくず肉	○	-	○
第3類 魚並びに甲殻類、軟体動物及びその他の水棲(せい)無脊椎(せきつい)動物	○	○	○
第4類 酪農品、鳥卵、天然はちみつ及び他の類に該当しない食用の動物性生産品	○	○	○
第5類 動物性生産品(他の類に該当するものを除く。)	○	-	○
第2部 植物性生産品	○	-	-
第6類 生きている樹木その他の植物及びりん茎、根その他これらに類する物品並びに切花及び装飾用の葉	○	○	-
第7類 食用の野菜、根及び塊茎	○	-	○
第8類 食用の果実及びナット、かんきつ類の果皮並びにメロンの皮	○	○	○
第9類 コーヒー、茶、マテ及び香料	○	○	○
第10類 穀物	○	-	-
第11類 澱粉、加工穀物、麦芽、でん粉、イヌリン及び小麦グルテン	○	-	○
第12類 揮発性の種及び果実、各種の種及び果実、工業用又は医薬用の植物並びにわら及び飼料用植物	○	○	○

(<http://www.customs.go.jp/tariff/kaisetu/index.htm>)

第3章

貿易統計の仕組み



本章のポイント

本章では貿易統計の仕組みについて学びます。貿易統計にはどのような種類と切り口があり、どのようなレイアウトでまとめられているのか、どのような国際ルールによって作成されているのかなどを学びます。第1章、第2章に比べて、より実践的な知識を習得することになります。

1. 貿易統計の種類と切り口

- 貿易統計には、普通貿易統計、補助貿易統計の二種類がある。
 - ①普通貿易統計：一般的な輸出および輸入の統計である。
 - ②補助貿易統計：税関別統計、船舶航空機入出港統計、金貿易統計、通貨貿易統計などがあり、国ごとに公表範囲も異なる。（※本教材では主に普通貿易統計について解説）
- 貿易統計（普通貿易統計）には、品別と国別の、主に二種類のデータタイプがある。
 - ①品別国別データ：品目を基準に各品別にどのような国と取引したのかを表したもの。
 - ②国別品別データ：国を基準に各国別にどのような品目を取引したのかを表したもの。
- 日本は、補助貿易統計として、特殊貿易統計と通貨貿易統計というものを設けている。特殊貿易統計の中には、金統計、船用品機用品積込統計などが含まれている。財務省貿易統計を見ればいずれも公表されている。

2. 貿易統計の項目

- 貿易統計（普通貿易統計）は基本的に以下の項目により構成される。（図5参照）
 - ①年／月（Year/ Month/ Period）：取引がなされた時期
 - ②輸出／輸入（Export/ Import）：その取引が輸出か、若しくはは輸入か
 - ③再輸出／再輸入（Re-Export/ Re-Import）：輸入した商品を再び輸出／輸入すること
 - ④国家（Country/ Reporter）：基準国名
 - ⑤相手国（Partner）：取引相手国名
 - ⑥品目コード（Code/ Commodity Code）：取引商品のHSコード
 - ⑦品目名（Product label/ Description）：取引商品の商品名
 - ⑧金額（Value）：取引商品の金額
 - ⑨数量1（Quantity/ Netweight (kg)）：取引商品の数量。基本的にKG表示だが、国によってはグラム(g)表示の場合もある。
 - ⑩数量2（Quantity/ Supplementary Quantity）：取引商品のもう一つの数量。
 - ⑪単位（Unit）：数量2の単位。（次項・「数量単位の詳細」を参照）
- 日本の場合、再輸出入統計は日本独自設定のHS00類に分類している。

図 5. UNcomtrade データに見る統計項目の例（先頭行赤い囲い線部分）

1	Period	Trade Flow	Reporter	Partner	Commodity Code	Commodity Description	Trade Value	NetWeight (kg)	Unit	Trade Quantity
2	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-1704		Sugars and sugar confectione	7254		No Quantity	
3	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-1704		Sugar confectionery, non-co	7254	6500	Weight in kilogram	6500
4	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-170480		Sugar confectionery not ohev	7254	6500	Weight in kilogram	6500
5	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-32		Tanning dyeing extracts, tanr	606		No Quantity	
6	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-3215		Ink	606	12	Weight in kilogram	12
7	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-321511		Printing ink, black	606	12	Weight in kilogram	12
8	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-39		Plastics and articles thereof	29614		No Quantity	
9	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-3926		Plastic articles nes	29614	2750	Weight in kilogram	2750
10	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-392690		Plastic articles nes	29614	2750	Weight in kilogram	2750
11	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-40		Rubber and articles thereof	5191		No Quantity	
12	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-4011		New pneumatic tyres, of rubb	3577	574	Weight in kilogram	574
13	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-401110		Pneumatic tyres new of rubb	3577	574	Weight in kilogram	574
14	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-4013		Inner tubes of rubber	1614	130	Weight in kilogram	130
15	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-401310		Inner tubes of rubber for mot	690	74	Weight in kilogram	74
16	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-401390		Inner tubes of rubber except	776	56	Weight in kilogram	56
17	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-42		Articles of leather, animal gut,	3045		No Quantity	
18	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-4202		Trunks, suit-cases, camera c	3045	2500	Weight in kilogram	2500
19	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-420222		Handbags with outer surface	3045	2500	Weight in kilogram	2500
20	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-48		Paper & paperboard, articles o	84693		No Quantity	
21	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-4820		Office books, forms, exercise	72946	25707	Weight in kilogram	25707
22	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-482050		Albums for samples or for col	72946	25707	Weight in kilogram	25707
23	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-4823		Paper and paper articles nes	11747	8	Weight in kilogram	8
24	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-482390		Paper and paper articles, nes	11747	8	Weight in kilogram	8
25	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-54		manmade filaments	15382		No Quantity	
26	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-5407		Woven synthetic filament yarn	69004	40410	Weight in kilogram	40410
27	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-540752		Woven fabric >85% textured p	69004	40410	Weight in kilogram	40410
28	1985	Export	Algeria	Dem. People'sHO-5408		Woven fabric of artificial film	85358	18175	Weight in kilogram	18175

3. 数量単位の詳細

- 世界税関機構（WCO）が推奨している数量単位は以下のとおりである。（表 4 参照）
実際は国ごとに種類や名称に違いがあることに注意。

表 4. 世界税関機構（WCO）が推奨する数量単位

単位略号	単位名
-	No Quantity (なし)
m2	Area in square metres (平米)
1000 kWh	Electrical energy in thousands of kilowatt-hours (1000 <small>キロワット</small>)
m	Length in metres (メートル)
u	Number of items (個数)
2u	Number of pairs (ペア・対)
l	Volume in litres (リットル)
kg	Weight in kilograms (キログラム)
1000u	Thousands of items (千個)
U (jeu/pack)	Number of packages (パッケージ)
m3	Volume in cubic meters (立米)
carat	Weight in carats (カラット)

●日本の貿易統計で使用されている単位は以下のとおりである。(表5)

表 5. 日本の貿易統計の単位

略号	単位名	略号	単位名
CM	立方メートル(Cubic Meters)	NO	個、本、枚、頭、羽、匹、台、両、機、隻、着
CT	カラット		
DT	排水トン数	SM	平方メートル
DZ	ダース	ST	組(Sets)
GR	グラム	TH	千本、千枚
GS	グロス	PR	足、対(Pair)
GT	総トン数	(D.W.)	乾燥重量
KG	キログラム	(I.C.)	容器とも
KL	キロリットル	(I.I.)	内装とも
L	リットル	(M.C.)	金属含有量
M	メートル	TNO	千個
MT	トン(Metric Ton) = 1000KG	MNO	百万個

(財務省貿易統計より引用 <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/howto/faq.htm>)

4. 計上価格

●貿易統計に計上されている金額は、インコタームズ(Incoterms)という国際規則の基準を用いて、輸出入それぞれ異なる方法でカウントされている。

①輸出：FOB 価格でカウント (FOB=Free on Board の略：本船渡し価格)

※アメリカは FAS 価格でカウント (FAS=Free Alongside Ship：船側渡条件)

②輸入：CIF 価格でカウント (CIF=Cost Insurance and Freight：保険料・運賃込価格)

●インコタームズ (Incoterms) とは、国際商業会議所 (ICC) が制定した貿易取引条件とその解釈に関する国際規則 (International Commercial Terms の略) である。インコタームズの規則は、アルファベット三文字 (例えば、FOB、EXW など) で表され、売主・買主間の物品の引渡しに関する役割や費用の負担区分などをまとめた取引条件。

●少額貨物等を計上しない国もある。

●各国貿易統計は自国通貨単位、もしくは US ドル、あるいは両方で公表される。

●日本の場合、20 万円以下の少額貨物等は貿易統計に計上されていない。

第4章

貿易統計の活用方法

～ Five Trade Data Analysis for Business ～



本章のポイント

本章では貿易統計の活用方法について学びます。ビジネスシーンでの分析術を5つに分けて解説しています。

- ・いつ、どんな商品が、どの国と、どれくらい取引されたのか？
- ・増えているのか減っているのか？
- ・どれくらいの比率なのか？他の国はどうか？
- ・リスクはないのか？

などなど、実践的な分析方法が解説されています。

1. 平均単価分析 (Unit value analysis) 相場を見抜く！

●貿易統計には各商品の価格を数量が計上されているが、価格を数量で割ると各商品の平均単価を導くことができる。平均単価が分かるということは、同商品の（貿易取引段階における）およその相場が分かるということであり、取引相手と価格を決める際の目安となる。商社マンにとっては最も利用頻度の高い分析手法あると言っても過言ではない。平均単価を知ることは貿易商社の利益に直結する重要な情報活動である。先方との価格交渉の際、輸出においては平均単価と同等かそれを上回ることが交渉の目安になる。逆に、輸入においては（同単価と同等か）下回ることが目安となるだろう。（※貿易統計における輸入価格には保険料や運賃も加算されていることに注意）そうすることによって自社の利益を最大化できるのだ。一方で別の活用法もある。それは、先方に取引商品の平均単価をそのまま率直に伝えるという方法である。伝える際に“提示した価格は政府公式の貿易統計によるものであり信用性の高い数値である”ということを行い添えれば、取引価格を決める際の大家名分になり得る。そうなれば、利益の最大化をある程度達成しつつ、交渉作業に労力を割かなくても良いというメリットがある。



(まとめ)

- ・ $\text{価格} \div \text{数量} = \text{平均単価}$
- ・ $\text{平均単価} \div \text{相場} \div \text{価格交渉の目安}$
- ・ 平均単価を取引相手に伝えて交渉労力を省くという方法もある

2. 実績分析 (Results analysis) リスクを計る!

●ある商品の貿易実績が存在するかどうかを知ることは、ビジネスでは時に重要である。例えば、A国の企業からある商品の輸出オファーがあったとする。そこで貿易統計を調べた



ところ、同商品の(自国への)輸出実績が皆無だった場合、それは取引上一つのマイナスの要因になるだろう。なぜなら、実績がないということは、同国に該当商品を輸出するだけの供給力があるかどうかを検証できないということの意味するからだ。もちろん貿易実績が無いということが、

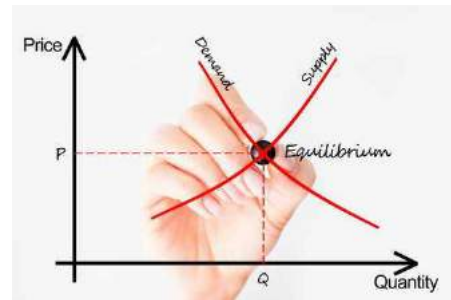
すなわち供給力も無いということの意味するわけではない。しかし少なくとも(輸出を通じて)海外市場の品質基準にさらされた経験がない(若しくは乏しい)ということは確かである。そのため安心できないのだ。しかし、考え方によっては、それはプラスの要因にも転じ得る。例えば、“貿易統計上に実績がないので不安だ”ということ为先方(=A国企業)に率直に伝えることによって、交渉価格をディスカウントさせるという口実にもなり得るからだ。このように「実績の有無」についての捉え方はケースバイケースである。

(まとめ)

- ・ **実績が無い⇨供給力が無い⇨リスク**
- ・ **実績が無い＝海外の品質基準にさらされた経験がほぼ無い＝リスク**
- ・ **実績が無いことを口実にディスカウントさせるという方法もある**

3. 需給分析 (Supply & Demand analysis) 需給を探る!

●本分析も平均単価に関わるものであるが、平均単価分析が価格そのものに着目したものであるのに対し、こちらは時系列というフローのなかでの価格の変化に着目した分析である。端的に説明すると、輸出であれ輸入であれ、平均単価が過去に比べて上昇している貿易商品があれば、そこにはビジネスチャンスがあるだろうという考え方だ。経済学的に考えて、ある商品の価格(平均単価)が上昇するということは、供給に比べて需要が超過しているということになる。つまり、その商品を求める人(需要者)の数に対して与える人(供給者)の数が足りないということを意味する。そのような場合、市場は売り手の優位となり価格(平均単価)も上がる。(※物価の上昇など他の要因も考えられることに注意)そのような「売り手市場」に供給者(輸入者)として参入することができれば、高い利益を得られる。すなわちビジネスチャンスだ。



(まとめ)

- ・ 平均単価上昇 ≡ ビジネスチャンス
- ・ 価格上昇 ≡ 供給不足 ≡ 売り手市場
- ・ 売り手市場 = ビジネスチャンス

4. 港別分析 (Port analysis) *詳細に知る!*

● 補助貿易統計である税関別輸出入統計（以下、港別統計と略）を利用すれば、普通貿易統計のそれよりも詳しい情報を得ることができる。どのような商品も国内の複数の港を経



由して輸出入されることが多いが、それら実績を個別にカウントした港別統計は、普通貿易統計よりも細分化されたデータとなるため、より実相に迫った情報を得ることができるのだ。同じ商品でも取扱港によって価格や数量はもちろん、平均単価も異なるケースがある。また、商品によっては特定の港に搬出入が偏るケースもある。このような偏り（バラツキ）の原因とし

て一例をあげてみよう。ある港を擁するある地域は、ある水産品の名産地であるが、地元生産だけでは需要に追い付かず、海外からの同水産品の大量輸入（およびその加工）によって補っているため、他の地域港よりも輸入量が突出するというケースがある。あくまで一例であり、商品ごとにその偏りの原因はさまざまであろう。しかし、一つの会社で同一商品を長らく取引していると、それら背景（プレイヤーの分布、産業立地、名産品との関係など）についての情報は時間とともに蓄積されていくもの。そこに港別統計を照らし合わせて見ることによって、自社だけの「商売地図」を作成することができるのだ。（なお、本分析の対象は税関別の統計を公表している国に限られることに注意）

(まとめ)

- ・ 港別統計(税関別統計) = より詳しい情報
- ・ より詳しい情報 ≡ より価値のある情報
- ・ 港別統計 = 各地域の需給や産業立地なども類推できる

5. 外国基準分析 (Global analysis) *地球規模で考える!*

● 自国基準だけではなく、外国基準の貿易統計を見ることによって、自社取扱商品のより多面的な情報を得ることができる。例えば、ある商品を自社（自国）に輸出する A 国が、一方で B 国に対しては同商品をどのような条件で輸出しているのかを知ることができれば、それは A 国企業に対する一つの交渉材料になり得る。仮に自社向けの取引単価が（運賃や保険料を勘案しても）B 国のそれよりも割高であることが貿易統計上分かったとする。そのような場合、A 国企業に対してその旨を伝えて、取引単価を「B 国並み」にディスカウントさせるというような交渉方法が一つ成り立つことになる。また、自国が絡まない統計であっても、世界の他の国々が、同商品をどの国々に輸出しているのかを地球規模でつぶさに見ておくことも参考になる。それによって例えば、自国とは取引実績がまだない（若しくは取引量が微量の）国であったとしても、自国と地理的距離が近いとか、取引単価（平均単価）が望ましい国があれば、（世界の企業情報サービスサイトなどを通じて）同国から取引候補を探し出し、より良い条件のビジネスを構築することが可能となるからだ。



(まとめ)

- ・ 自国基準の統計 = 一面的情報
- ・ 自国 + 外国基準の統計 = 多面的情報
- ・ 多面的情報 = より多くのビジネス機会を探せる情報

第5章

その他の貿易統計の知識



本章のポイント

本章ではその他の貿易統計の知識について簡単に学びます。貿易統計の不整合問題や HS コード以外の分類コードについて簡単に学びます。よりアカデミックな内容になります。

1. 貿易統計の不整合問題

●貿易統計の不整合問題とは、ある国が公表する輸入額と、それに対応する相手国が公表する輸出額が一致しない問題である。この問題は様々な研究がなされている。主な要因としては、統計作成基準の国間の相違、データの記録エラー等が挙げられている。また、関税忌避のための不正貿易の存在も要因の一つとして考えられている。

2. その他の貿易統計コード

●HSコード以外の主要な分類モデルとして、SITCコード（The Standard International Trade Classification／標準国際貿易商品分類）というものがある。これは全5桁（大中小の分類）の分類であり、主に国際レベルでの経済分析や学術用途で利用されている。

●日本は「概況品コード」というものがあり、これはいくつかのHSコードによる統計品目をまとめて、一般的な名称を付したものである。（図6参照）

図6. 概況品コード表

財務省貿易統計 Trade Statistics of Japan				
概況品コード 統計品目番号 対応表				
輸出 EXPORT 2015年				
概況品コード P. G. Code	単位 Unit	概況品目 Articles	統計品目番号(HSコード) HS - Code	
0		食料品及び動物 FOOD AND LIVE ANIMALS	01, 0201~0208, 0210, 03~04, 07~10, 1101~1107, 1210, 1212.21, 1212.91~1212.99, 1213~1214, 1501, 1517, 16~21, 2209, 23	
001	NO	生きた動物 LIVE ANIMALS	01	
003	MT	肉類及び肉類製品 MEAT AND MEAT PREPARATION	0201~0208, 0210, 1601~1602	
005	MT	酪農品及び鳥卵 DAIRY PRODUCTS AND EGGS	0401~0408	
00501	MT	ミルク及びクリーム MILK AND CREAM	0401~0405	
007	MT	魚介類及び同調製品 FISH AND FISH PREPARATION	03, 1604~1605	

(<http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>)

第6章

演習・データベースの利用




本章のポイント

本章では世界（及び日本）の主要な貿易統計データベースの特徴とその利用方法について解説します。同データベースを使いこなせれば、地球上の全ての貿易実績を把握できるようになります。（※計上されたものに限る）ある程度の英語力がある人の方が理解は早いですが、英語力がそれほどなくとも（ここまでの章で学んできたように）貿易統計の仕組みは基本的に世界共通であることから、日本のものと照らし合わせながら学んでいけばそれほど難しくはないでしょう。（あとは辞書の力を借りてください）

1. 当協会推奨の貿易統計データベース

●各国ごとに自国の貿易統計を公表しているが、国際機関のデータベースを利用すれば全世界の貿易統計をワンストップで検索できて便利である。当協会では、①UNComtrade、②Trade Map の利用を特に推奨する。③World trade atlas は最も情報量が豊富ではあるが無料利用サービスがないので除外。ただし、一部図書館では無料利用できる。(表 6 参照)

表 6. 当協会推奨の貿易統計データベース

サイト名&URL	利用方法&価格	内容および言語
①UNComtrade (http://comtrade.un.org/db/)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本無料 ・一定量以上のデータ取得は有料。 	国連が運営する貿易統計データベース。Trade Map に比べ、まとまったデータのダウンロードに適している。HS 6桁までの対応。英語のみ。
②Trade Map (www.trademap.org)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本無料 ・月別や会社データの閲覧は USD900 /年。(途上国は無料) 	国際貿易センター (ITC) が運営する貿易統計データベース。UNComtrade に比べ、細かい品目検索に適している。HS フルコードにも対応。英語、仏語、西語での閲覧。
③World trade atlas (http://www.worldtradestatistics.com)	<ul style="list-style-type: none"> ・JETRO ライブラリー (日本) など一部図書館では無料で利用可 (印刷課金) ・個人利用の場合は閲覧したい国や品目数によって課金。 	米国 GTI 社の運営する貿易データベース。最も優れている。HS フルコードはもちろん最新の月別データや(国によっては)港別のデータにも対応している。但し JETRO ライブラリー (東京・大阪) 内では無料で利用できる。(印刷費別) 個人利用は高額。
 財務省貿易統計・検索ページ (http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm)	無料	機能デザインの面では上記 3 サイトに見劣りするが、税関別や運送形態別の統計を検索できる所が利点。

2. データベースの利用方法解説

●前述の貿易データベースの利用方法について説明する。分かりやすいよう、巻末の練習問題 6 (P61) を解きながら解説する。まず、2-1 では Trade Map の利用方法について

説明する。(設問 A~C) 次に、2-2では日本財務省貿易統計の検索ページの使い方を説明する。(問題 D) 最後に、2-3では UNComtrade の使い方を説明する。(設問 H~I) World trade atlas の説明は割愛する。(Web 上での無料利用サービスがないため)

2-1 Trade Map の利用方法

- まず、Trade Map のトップページ (<http://www.trademap.org/>) を開いてみよう。(図 7)

図 7. Trade Map のトップ画面

The screenshot shows the Trade Map website interface. At the top, there is a navigation bar with links for Home & Search, Data Availability, Reference Material, Other ITC Tools, and More. A 'Login' button is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a search section with 'Imports' and 'Exports' tabs. The search criteria are set to 'Product' and 'Single'. There are two search input fields: one for keywords or product codes, and another for country/territory or region names. Below the search section, there are buttons for 'Trade Indicators', 'Yearly Time Series', 'Quarterly Time Series', 'Monthly Time Series', and 'Companies'. The main content area features three charts: 'Concentration and average distance in 2014' (a bubble chart showing countries like Japan, USA, China, France, UK, Germany, and Hong Kong), 'Importing markets in 2014' (a world map highlighting major markets like Canada, Russian Federation, China, India, Brazil, and the USA), and 'Growth of countries' imports' (a bubble chart showing growth rates for countries like UK, USA, Germany, France, China, Hong Kong, Japan, and India). At the bottom, there are sections for 'News' and 'Twitter' updates, along with social media icons for Facebook, Twitter, LinkedIn, and YouTube. The footer contains contact information for ITC: Market Analysis and Research, International Trade Centre (ITC), Palais des Nations, CH-1211 Geneva 10, Switzerland.

●Trade Map は最初にユーザー登録をしなければならない。「Login」(上図赤い囲い線) ボタンをクリックすると下図(図8)のような案内が表示されるので、右の「Create an account」の「Register now」をクリックする。そうするとユーザー登録画面(図9)に移る。

図 8. Trade Map のユーザー登録①

図 9. Trade Map のユーザー登録②

(<http://mas-admintools.intracen.org/accounts/Registration.aspx>)

●上図の3つの入力フォーム(赤い囲い線)を埋める。上から、メールアドレス、同(確認)を入力する。一番下の段は居住国の選択である。ちなみに、居住国が”Developing country”(発展途上国)の場合は有料オプションも無料で使える。上記フォームを埋めて、最下段の「Continue registration」をクリックすると、次の画面に移る。(図10参照)

図 10. Trade Map のユーザー登録③

Registration to the ITC Market Analysis Tools:
Complete your registration

Mandatory information

Email address:

Choose a password: For better security, combine letters and numbers

①

Enter your password again:

②

Select your title:

③

Your first name:

④

Your last name:

⑤

Activity/Type of Organization: Government or mission

Market Analysis Tools:

- Trade Map**

Features	
Trade in services data	✓
Yearly trade data (HS and tariff line)	✓
Monthly and quarterly trade data at the 2-digit level (HS)	✓
Monthly and quarterly trade data at the 4 and 6-digit level (HS) and at the tariff line level	✗
Company data	✗
- Investment Map**

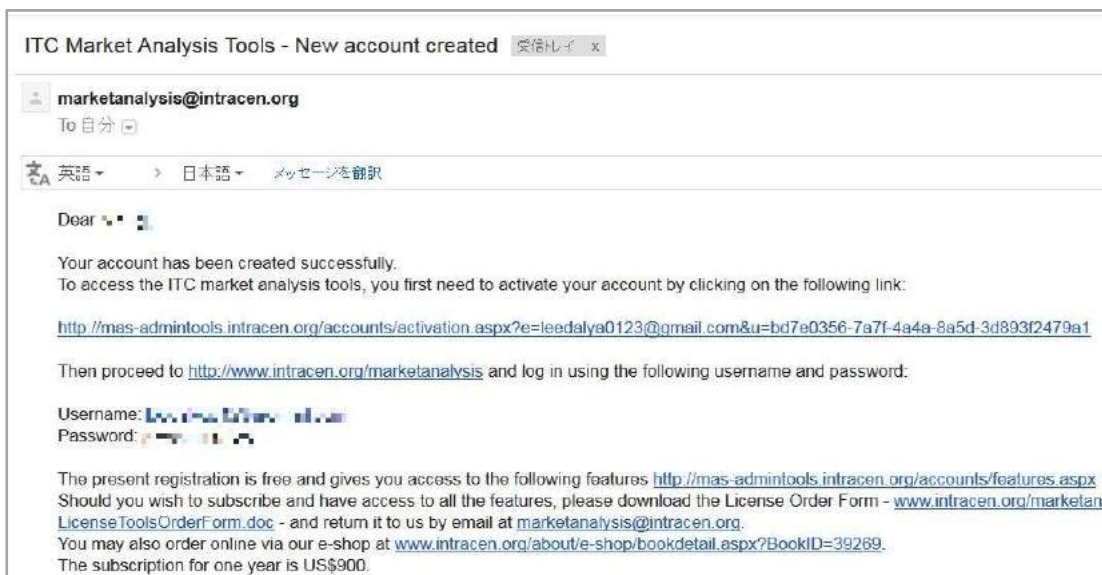
Features	
FDI flows and stocks for about 200 countries	✓
Historical series of FDI data broken down by partner country/UN ISIC sectors	✓
Trade and tariff data by UN ISIC sectors	✓
Detailed information on foreign affiliates established in developing countries	✗
- Market Access Map**

Features	
Tariffs applied by more than 190 importing countries and non-tariff measures	✓
Tariff averages by sector, indicators and trade	✓

●上記フォームの必要入力項目①～⑤を埋める。①と②はパスワード（確認用含む）の入力、③は性別の選択、④はファーストネーム（名前）、⑤はラストネーム（名字）である。それ以下の項目は任意である。入力が完了したら最下部にある「Submit」ボタン をクリックする。そうすると、図 9 で入力した自身のメールアドレス宛（あ）てに確認用メール（図 11）が送られてくる。確認用 URL（赤い囲い線・上部）をクリックすれば利用可能となる。あとは自身の ID と（①②で入力した）パスワードを使ってログインページ（図 8）からログインすれば良い。

※以降の画像ではメールアドレスなどの個人情報にモザイクが入っていますがご了承下さい。

図 11. Trade Map のユーザー登録④



●では、Trade Map にユーザーログインした上で、実際の操作を行なってみよう。Trade Map のメイン選択画面（図 12）の中央（赤の囲い線内）を見てほしい。ここで検索のための基本的な設定を行うことになる。設定箇所は、①貿易の方向（輸出 or 輸入）、②検索したい品目、③検索したい基準国の三点になる。

図 12. TRADE MAP の「メイン選択メニュー」



(<http://www.trademap.org/>)

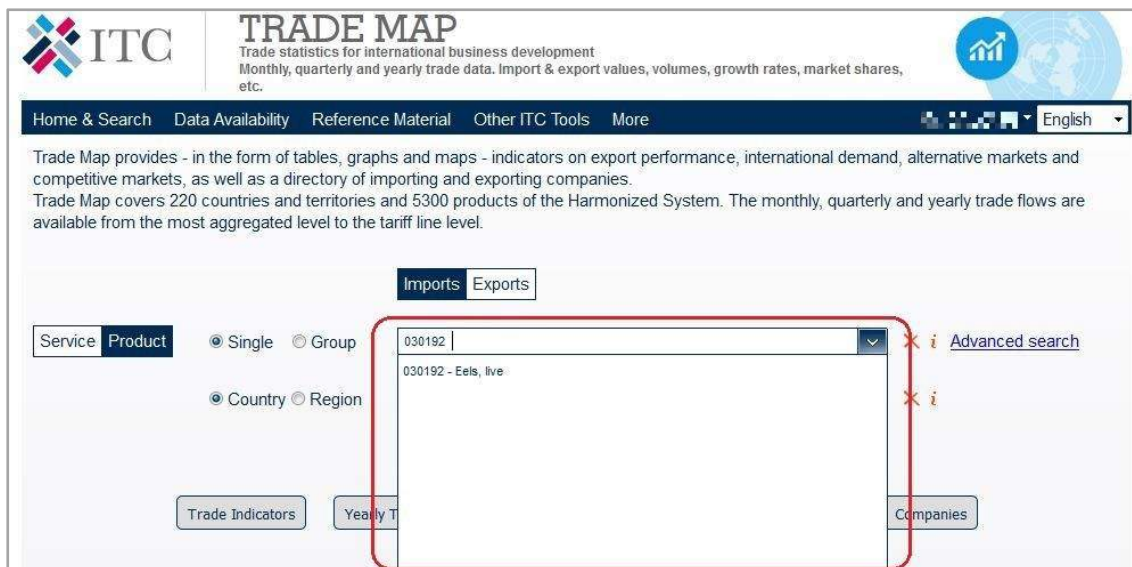
●では練習問題を見ていこう。同問題 6 の設問 A では、日本のウナギ（HS0301.92-200）の輸入について問うている。輸入実績についての質問なので、①はデフォルトの”Import”

となる。次に②は、ドロップダウンメニュー（図 13）から該当品目（HS コード）を選ぶ方式になっている。直接入力も可能なため、ここではそのようにする。（図 14 参照）

図 13. ドロップダウンメニューからの品目（HS コード）の選択



図 14. HS コードの直接入力による品目の選択（今回は該当コード 030192 を入力）



●③も同様に、ドロップダウンメニュー若しくは直接入力によって基準国を選択することになる。（図 15 参照）頭文字を入力すると該当国の一覧が表示される。ここでは調査対象である”Japan”（日本）を入力する。（図 16 参照）

図 15. ドロップダウンメニューからの基準国の選択



図 16. 直接入力による基準国の選択（今回は“Japan”を入力）



●基準国を選択すると、新たに「Partner」（相手国）の設定項目が表示される。（図 17 参照）ここでは相手国を指定することができるが、以降の画面で設定することもできるのでひとまずblankにする。

図 17. 相手国 (Partner) の選択

The screenshot shows the ITC Trade Map interface. At the top, there is a navigation bar with links: Home & Search, Data Availability, Reference Material, Other ITC Tools, and More. Below this, there is a search area with tabs for 'Imports' and 'Exports'. The search criteria are set to 'Service Product', 'Single', and 'Group'. The product code is '030192 - Eels, live'. The country is set to 'Japan'. There are also buttons for 'Trade Indicators', 'Yearly Time Series', 'Quarterly Time Series', 'Monthly Time Series', and 'Companies'. At the bottom, there are three summary boxes for 2014 data for Japan: 'Share of exporting markets in 2014', 'Supplying markets in 2014', and 'National demand and international supply in 2014'.

● 検索の設定が終わると、いよいよ検索の実行である。選択画面下段にある実行ボタンのうち、「Yearly Time series」(年間データ) をクリックする。(赤囲い線内/図 18 参照) これによって該当国の該当品目の年間データが表示される。ちなみに有料版では、「Monthly Time series」(月間データ) や「Companies」(会社情報) なども閲覧することができる。

図 18. 検索実行ボタン - 年間データ (“Yearly Time series”) の検索ボタン

This is a close-up of the search buttons from the previous screenshot. The buttons are: 'Trade Indicators', 'Yearly Time Series', 'Quarterly Time Series', 'Monthly Time Series', and 'Companies'. The 'Yearly Time Series' button is highlighted with a red rectangular box.

● 検索を実行すると画面は「メイン選択メニュー」から「ナビゲーションメニュー (図 19)」に移動し、そこでデータが表示される。デフォルトでは価格 (Value) データが表示される。

図 19. ナビゲーションメニュー

The screenshot shows the ITC Trade Map interface. At the top, there is a navigation menu with options like 'Home & Search', 'Data Availability', 'Reference Material', 'Other ITC Tools', and 'More'. Below this, there are search filters for Product (030192 - Eels, live), Country (Japan), and Partner (All). The main content area is titled 'List of supplying markets for a product imported by Japan' and displays a table of data.

World	China	Hong Kong, China	Taiwan, Chinese	France	Spain	Morocco	Philippines	Australia	Korea, Republic of	Indonesia	Canada	Madagascar	Tunisia	United States of America
409,624	114,060	147,104	148,309	0	0	0	0	35	99	8	0	0	0	8
430,998	152,210	128,870	148,512	0	0	0	4	100	1,938	6	0	0	0	258
387,449	141,896	177,291	59,977	895	0	0	835	150	4,845	136	16	150	0	1,289
479,373	147,724	294,549	32,374	2,846	0	52	536	60	37	375	333	60	8	321
198,602	115,484	55,237	25,094	1,409	828	319	109	50	7	3	0	0	0	0

● 「ナビゲーションメニュー」では「メイン選択メニュー」よりも詳細な選択ができる。品目コードも（各国が独自に設ける）HSフルコードの指定が可能になる。「Product」のドロップダウンメニュー（図 20 の赤囲い線内）を見ると、日本の HS フルコードである 9 桁コードが選択可能になっていることが分かる。では、調査対象である HS-0301.92-200（Eels, live : other / その他（養魚用の稚魚以外）の生きているうなぎ）を選択してみよう。すると検索結果（価格データ）が自動的に表示される。（図 21 の赤い囲み線内）

図 20. Product のドロップダウンメニューからフルコードを指定する

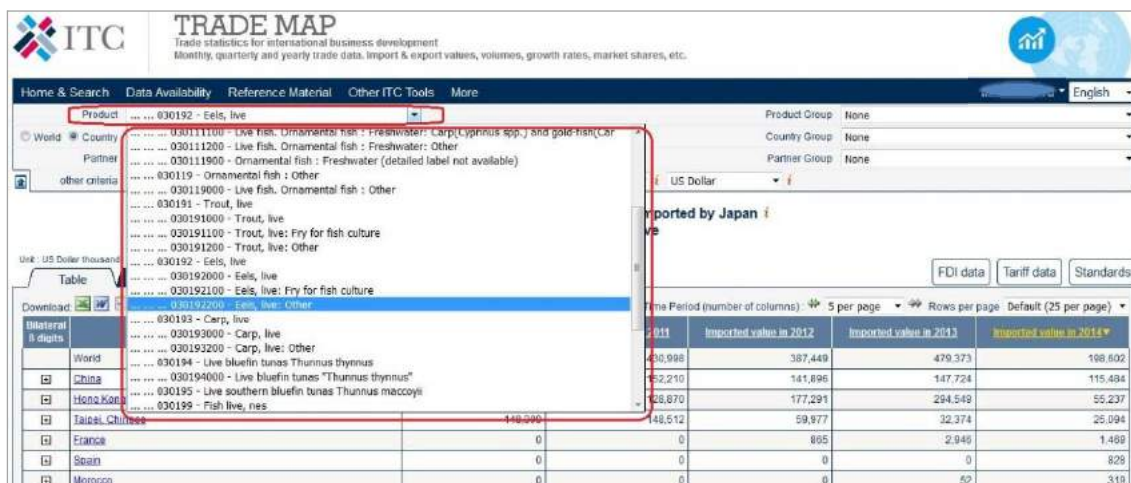
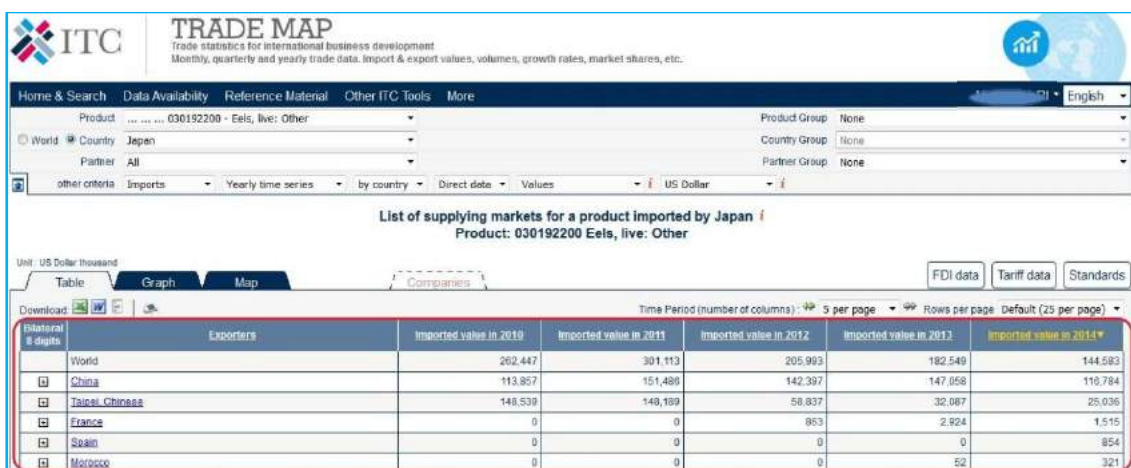


図 21. 検索結果（価格データ）



● 今回の調査対象は価格なので、「Other criteria」の「Value」の項目（赤い囲い線内）のドロップダウンメニューから「Quantities」（数量）を選択する。（図 22 参照）そうすると検索結果（数量データ）が自動的に表示される。（赤い囲み線内）（図 23 参照）

図 22. Quantities (数量) の選択

The screenshot shows the ITC Trade Map interface. The 'Direct data' dropdown menu is open, and 'Quantities' is selected. The main table displays 'Imported value in 2014' for various countries.

Bilateral 8 digits	Exporters	Imported value in 2014	Imported value in 2011	Imported value in 2012	Imported value in 2013	Imported value in 2014	Imported value in 2014*
	World	282,447	301,113	205,993	182,549	144,583	
	China	113,857	151,486	142,397	147,058	116,784	
	Taipei, Chinese	148,539	148,189	58,837	32,087	25,026	
	France	0	0	883	2,924	1,515	
	Spain	0	0	0	0	954	
	Morocco	0	0	0	52	321	

図 23. 検索結果 (数量データ) ①

The screenshot shows the ITC Trade Map interface with 'Quantities' selected in the 'Direct data' dropdown. The main table displays 'Imported quantity, Kilograms' for various countries from 2011 to 2015.

Bilateral 8 digits	Exporters	2011 Imported quantity, Kilograms	2012 Imported quantity, Kilograms	2013 Imported quantity, Kilograms	2014 Imported quantity, Kilograms	2015 Imported quantity, Kilograms
	World	9,657,610	4,677,685	4,789,182	4,781,070	7,066,666
	China	4,768,829	3,182,633	3,797,224	3,747,099	4,233,588
	Taipei, Chinese	4,839,227	1,372,869	868,378	905,661	2,829,397
	Australia	5,939	8,568	3,786	3,829	3,271
	Philippines	0	0	206	573	410
	Spain	0	0	0	45,123	0
	Tunisia	0	0	300	0	0
	United States of America	14,530	8,680	5,084	0	0
	Canada	0	608	8,390	0	0
	Morocco	0	0	3,000	17,001	0
	France	0	27,380	98,849	61,784	0
	Indonesia	660	1,396	1,760	0	0
	Korea, Republic of	28,425	75,401	1,080	0	0
	Madagascar	0	150	125	0	0

● それでは表示されたデータ (図 23 の赤い囲い線内=図 24) から練習問題 6 の設問 A の答えを探してみよう。同問題では、2014 年に日本のうなぎ (HS0301.92-200) の輸入数量実績が最も多かった国について問うているが、データ上では“China” (中国) がそれに該当することが分かる。(データは降順並びがデフォルト) よって設問 A の答えは“①中国”となる。

図 24. 検索結果（数量データ）②

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Table | Graph | Map | Companies

FDI data | Tariff data | Standards

Download | Time Period (number of columns): 5 per page | Rows per page: Default (25 per page)

Bilateral # digits	Exporters	2010	2011	2012	2013	2014
		Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms
	World	14,840,806	9,657,610	4,677,685	4,789,182	4,781,070
<input type="checkbox"/>	China	9,009,332	4,796,829	3,182,633	3,797,224	3,747,099
<input type="checkbox"/>	Taipei, Chinese	9,827,629	4,839,227	1,372,869	886,378	905,661
<input type="checkbox"/>	France	0	0	27,380	98,840	61,784
<input type="checkbox"/>	Spain	0	0	0	0	45,123
<input type="checkbox"/>	Morocco	0	0	0	3,000	17,001
<input type="checkbox"/>	Australia	2,451	5,939	8,568	3,766	3,629
<input type="checkbox"/>	Philippines	0	0	0	206	673
<input type="checkbox"/>	Canada	0	0	608	8,390	0
<input type="checkbox"/>	Indonesia	794	660	1,396	1,760	0
<input type="checkbox"/>	Korea, Republic of	0	28,426	75,491	1,990	0
<input type="checkbox"/>	Madagascar	0	0	150	125	0
<input type="checkbox"/>	Tunisia	0	0	0	300	0
<input type="checkbox"/>	United States of America	600	14,530	8,680	6,084	0

Sources: ITC calculations based on Japanese Ministry of Finance statistics.

●次に設問 B に移る。同設問では 2009 年に最も輸入量の多かった国について問うている。設問 A で問われたのは 2014 年なので、その 5 年前の実績ということになるが、その場合は「Time Period」ボタンを使えば時系列を動かせる。(図 24 の赤囲い線・上部) 同左向むき矢印を一度押すと、1 クール (=5 年分) 前の 2010~2006 年のデータが表示される。(図 25 参照) その際、最も右端にあるデータ (ここでは 2010 年) がデータランキングの基準になっている。今回の調査対象は 2009 年なので、同年の下段 (赤い囲い線) の欄 (Imported quantity, Kilograms) をクリックして基準を変える。

図 25. 検索結果（数量）③

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Table | Graph | Map | Companies

FDI data | Tariff data | Standards

Download | Time Period (number of columns): 5 per page | Rows per page: Default (25 per page)

Bilateral # digits	Exporters	2006	2007	2008	2009	2010
		Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms
	World	20,236,552	21,298,376	15,887,033	12,065,580	14,840,806
<input type="checkbox"/>	Taipei, Chinese	8,546,209	13,100,785	6,374,405	5,374,348	8,827,629
<input type="checkbox"/>	China	11,667,343	8,197,590	9,505,889	6,706,305	6,009,332
<input type="checkbox"/>	Australia	0	0	5,139	7,127	2,451
<input type="checkbox"/>	Indonesia	0	0	0	0	794
<input type="checkbox"/>	United States of America	0	0	0	0	600
<input type="checkbox"/>	Korea, Republic of	2,000	0	1,800	3,800	0

Sources: ITC calculations based on Japanese Ministry of Finance statistics.

●そうすると同年のランキングが表示される。(図 26 参照) データから”China”が最も上位にあることが確認できる。よって設問 B の答えも設問 A 同様、①の中国となる。

図 26. 検索結果（数量）④

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Bilateral # digits	Exporters	2006	2007	2008	2009	2010
		Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms
	World	20,235,552	21,298,376	15,987,033	12,085,580	14,840,806
	China	11,687,343	8,197,590	9,505,989	6,700,305	6,009,332
	Taipei, Chinese	8,546,269	13,100,786	8,374,405	5,374,348	8,827,829
	Australia	0	0	5,139	7,127	2,451
	Korea, Republic of	2,000	0	1,600	3,600	0
	United States of America	0	0	0	0	800
	Indonesia	0	0	0	0	794

Sources: ITC calculations based on Japanese Ministry of Finance statistics.

●次に、設問 C では 2014 年に最も平均単価の低かった国について問うている。Trade Map では平均単価（Unit value）も表示させることができる。まず表示年度を 2014 年基準に戻す。そして設定ボタンのドロップダウンメニュー（赤囲い線内）から「Unit value」（平均単価）を選択しよう。（図 27 参照）そうすると各国の平均単価が表示される。（図 28 参照）

図 27. 平均単価の選択

ITC TRADE MAP
Trade statistics for international business development.
Monthly, quarterly and yearly trade data, import & export values, volumes, growth rates, market shares, etc.

Home & Search Data Availability Reference Material Other ITC Tools More

Product: 030192200 - Eels, live: Other
Country: Japan
Partner: All
Imports Yearly time series by country Direct data

Quantities
Values
Growth in value
Growth in quantity
Share in value in %
Unit value
Growth on unit values
Index on unit values

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Bilateral # digits	Exporters	2011	2012	2013	2014
		Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms	Imported quantity, Kilograms
	World	14,840,806	9,957,610	4,677,685	4,781,070
	China	6,009,332	4,766,829	3,182,633	3,747,099
	Taipei, Chinese	8,827,829	4,839,227	1,372,969	905,661
	France	0	0	27,360	98,849
	Spain	0	0	0	45,123
	Morocco	0	0	3,000	17,001

図 28. 検索結果（平均単価）①

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Table Graph Map Companies

Download Time Period (number of columns): 5 per page Rows per page: Default (25 per page)

Bilateral 8 digits	Exporters	2010	2011	2012	2013	2014	Imported value in 2014, U.S. Dollar (thousands)	Imported quantity in 2014, kilograms
		Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms		
	World	18	31	44	38	30	144,588	4,781,070
<input type="checkbox"/>	China	19	32	45	39	31	116,784	3,747,099
<input type="checkbox"/>	Taipei, Chinese	17	31	43	37	28	25,036	905,661
<input type="checkbox"/>	France			32	30	25	1,515	61,784
<input type="checkbox"/>	Spain					19	854	45,123
<input type="checkbox"/>	Morocco				17	19	321	17,001
<input type="checkbox"/>	Australia	14	17	19	15	13	50	3,829
<input type="checkbox"/>	Philippines				78	40	23	573
<input type="checkbox"/>	Canada			25	20		0	0
<input type="checkbox"/>	Indonesia	11	9.09	15	20		0	0
<input type="checkbox"/>	Korea, Republic of		37	47	33		0	0
<input type="checkbox"/>	Madagascar			47	54		0	0
<input type="checkbox"/>	Tunisia				20		0	0
<input type="checkbox"/>	United States of America	15	18	22	16		0	0

Sources: ITC calculations based on Japanese Ministry of Finance statistics.

●2014年のデータを見ると、数字の並び順が不規則である。それは（直前に設定した）数量がデータ表示の基準になっているためだ。表示方法を平均単価順に並び替えたい場合は、各年の表題をクリックすればよい。ここでは2014年の表題をクリックする。すると下図（図29）のように平均単価基準の降順に並び変わる。結果、最も下位にあるのは”Australia”（豪州）であることが分かった。よって設問Bの答えは④の豪州であることが判明した。

図 29. 検索結果（平均単価）②

List of supplying markets for a product imported by Japan
Product: 030192200 Eels, live: Other

Table Graph Map Companies

Download Time Period (number of columns): 5 per page Rows per page: Default (25 per page)

Bilateral 8 digits	Exporters	2010	2011	2012	2013	2014	Imported value in 2014, U.S. Dollar (thousands)	Imported quantity in 2014, kilograms
		Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms	Imported unit value, U.S. Dollar/Kilograms		
	World	18	31	44	38	30	144,588	4,781,070
<input type="checkbox"/>	Philippines				78	40	23	573
<input type="checkbox"/>	China	19	32	45	39	31	116,784	3,747,099
<input type="checkbox"/>	Taipei, Chinese	17	31	43	37	28	25,036	905,661
<input type="checkbox"/>	France			32	30	25	1,515	61,784
<input type="checkbox"/>	Spain					19	854	45,123
<input type="checkbox"/>	Morocco				17	19	321	17,001
<input type="checkbox"/>	Australia	14	17	19	15	13	50	3,829
<input type="checkbox"/>	Canada			25	20		0	0
<input type="checkbox"/>	Indonesia	11	9.09	15	20		0	0
<input type="checkbox"/>	Korea, Republic of		37	47	33		0	0
<input type="checkbox"/>	Madagascar			47	54		0	0
<input type="checkbox"/>	Tunisia				20		0	0
<input type="checkbox"/>	United States of America	15	18	22	16		0	0

Sources: ITC calculations based on Japanese Ministry of Finance statistics.

●Trade Map の利用方法については以上で終える。より詳細な情報は、Trade Map の公式説明書である”Trade Map User Guide”を参照されたい。

(<http://www.trademap.org/Docs/TradeMap-Userguide-EN.pdf>)

2-2 日本の財務省貿易統計の利用方法

●次に設問 D に移る。本設問では、2014 年の対中国輸入実績において最も数量シェアの高かった日本の港を問うている Trade Map では港別のデータを検索できないので、ここでは日本財務省の貿易統計検索ページ (<http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>) (図 30 参照) を利用する。

図 30. 日本の財務省貿易統計検索ページ

財務省貿易統計
Trade Statistics of Japan

財務省貿易統計 (検索ページ)

対話型検索です。
貿易統計の品目(8桁の統計品目番号毎の集計となっていますので、検索するには、お調べの品目についての8桁の統計品目番号が必要となります。現行の統計品目番号は、「輸出統計品目表」(輸出の場合)や「実行関税運表」(輸入の場合)でお調べいただけます(詳しくはこちら)。
また、8桁の統計品目番号に基づく検索表(品目情報)以外に、いくつかの統計品目番号をまとめて一般的な名称を付した、概況品による検索表(概況品情報)も提供しています。こちらの検索表では、品目名が表示されますので、コードが分からなくても検索ができます。なお、「単一年月」の集計の欄は、1月からの集計です。したがって、12月のデータを検索すると、年分のデータを知ることができます。

普通貿易統計のうち統計品目情報、概況品情報の各表及び国別総額表、税関別国別総額表について、検索結果が3000件以内であれば表示された表のダウンロードができます。(ダウンロード可能な表については、こちらを参照してください)
なお、検索結果として表示された表の一部又は全部を範囲指定のうえ、コピーすることで表計算ソフトなどに貼り付けて加工することもできます。<参考:検索結果の表計算ソフト(EXCEL)への貼り付けの方法>

[検索方法の説明] [用語の解説] [各種コード] [利用上の注意] [訂正情報]

普通貿易統計		概況品情報	
統計品目情報		概況品情報	
各品目(8桁の統計品目番号別)についての統計情報		概況品(いくつかの品目をまとめて一般的な名称を付したもの)についての統計情報	
品目国別表	各品目について、どの国と貿易しているかの統計表	概況品別国別表	各概況品について、どの国と貿易しているかの統計表
国別品別表	各国別にどのような品目を貿易しているかの統計表	国別概況品別表	各国別にどのような概況品を貿易しているかの統計表
税関別品別国別表	各税関別の品別国別表	税関別概況品別表	各税関別の概況品別国別表
税関別国別品別表	各税関別の国別品別表	税関別国別概況品別表	各税関別の国別概況品別表
統計品別税関一覧表	各品目について、国別にどの税関で貿易しているかの統計表	概況品別国別税関一覧表	各概況品・国の各税関別の統計表
統計品別税関一覧表	各品目の各税関別の統計表	概況品別税関一覧表	各概況品の各税関別の統計表
統計品別表	各品目の世界全体との貿易についての統計表	概況品別表	各概況品の世界全体との貿易についての統計表
税関別統計品別表	各税関別にどのような品目を貿易しているかの統計表	税関別概況品別表	各税関別にどのような概況品を貿易しているかの統計表
概況品別統計品目表	各概況品(7桁)ごとの品目別の統計表	概況品別推移表	各概況品の推移表
統計品別推移表	各品目の推移表		
国別情報、総額等		運送形態別情報	
各国との貿易情報、総額の貿易情報、指数の貿易情報		運送形態別(航空貨物または海上コンテナ貨物)の統計情報	
国別総額表	各国との貿易の総額の統計表	運送形態別品別国別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの品別国別表
税関別国別総額表	各税関別の各国との貿易の総額の統計表	運送形態別国別品別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの国別品別表
輸出入総額の推移表	総額/税関別/国別/地域別/特殊分類別の輸出入額の推移表	運送形態別統計品別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの統計品別表
貿易指数表	基準年を100として、ある時点の輸出入がどれくらいであるかを指数で示した統計表	運送形態別国別総額表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの国別総額表
主要商品別表	各国とどのような主要商品を貿易しているかの統計表	運送形態別概況品別国別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの概況品別国別表
国別特殊分類別表	各国とどのような特殊分類の品目を貿易しているかの統計表	運送形態別国別概況品別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの国別概況品別表
運送形態別概況品別表		運送形態別概況品別表	航空貨物または海上コンテナ貨物ごとの概況品別表
年訂正情報			
定例的訂正作業を終了した後、訂正箇所が新たに発見された場合の訂正情報			
税関別・月別・品別・国別訂正表	各税関別の各品目について、どの国との貿易結果が訂正されたかを示す訂正表		
月別・品別・国別訂正表	各品目について、どの国との貿易結果が訂正されたかを示す訂正表		
月別・品別訂正表	各品目についての貿易結果の訂正表		
船舶・航空機統計、特殊貿易統計			
船舶・航空機統計		特殊貿易統計	
船舶統計または航空機統計ごとの入出港に関する統計情報		特殊貿易に関する統計情報	
船舶・航空機統計、国別入港表(全国)	船舶統計または航空機統計ごとの、国別別入港表(分)	船用品、機用品輸送統計	船舶および航空機に持ち込まれる燃料等に関する統計表
船舶・航空機統計、国別入港表(港別)	船舶統計または航空機統計ごとの、港別の国別別入港表	通関貿易統計表	品目別または国別ごとの、日本を通過する外国貨物に関する統計表
		金貨及び貨幣用金に関する各品目について、どの国と貿易しているかの統計表	

Copyright(C) 財務省

(<http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>)

●上記ページ（図 31）では、左上段にある「普通貿易統計」欄の「統計品別国別税関一覧表」を利用することになる。（図 31 の赤い囲い線内）同表をクリックすると検索ページ（図 32 参照）が表示される。

図 31. 統計品別国別税関一覧表の箇所

普通貿易統計		概況品情報
統計品目情報		概況品情報
各品目(9桁の統計品目番号別)についての統計情報		概況品(いくつかの品目)についての統計情報
品別国別表	各品目について、どの国と貿易しているかの統計表	概況品別国別表
国別品別表	各国別にどのような品目を貿易しているかの統計表	国別概況品別表
税関別品別国別表	各税関別の品別国別表	税関別概況品別国別表
税関別国別品別表	各税関別の国別品別表	税関別国別概況品別表
統計品別国別税関一覧表	各品目について、国別にどの税関で貿易しているかの統計表	概況品別国別税関一覧表
統計品別税関一覧表	各品目の各税関別の統計表	概況品別税関一覧表
統計品別表	各品目の世界全体との貿易についての統計表	概況品別表
税関別統計品別表	各税関別にどのような品目を貿易しているかの統計表	税関別概況品別表
概況品別統計品目表	各概況品にひもづく品目の統計表	概況品別推移表
統計品別推移表	各品目の推移表	
国別情報、総額等		運送形態別情報
各国との貿易情報、総額の貿易情報、指数の貿易情報		運送形態別(航空貨物)
国別総額表	各国との貿易の総額の統計表	運送形態別(国別品別)

図 32. 統計品別国別税関一覧表検索ページ

財務省貿易統計
Trade Statistics of Japan

財務省貿易統計 | **検索ページ** | 統計表一覧 (ダウンロードページ) | 各種コード表 | 検索方法の説明 | よくある質問

統計品別国別税関一覧表 : 条件入力

検索 | リセット

❖ 輸出入の指定 (輸出または輸入のどちらかを指定してください。)

輸出 輸入

❖ 統計年月の指定 (統計年月の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

単一年月 | 2015 | 年 | 11 | 月

▶ 年と月をそれぞれ選択してください。1月からの累計が累計欄に表示されます。

❖ 品目の指定 (品目の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

参照指定 | | 参照

▶ 品目グループを指定してください。グループは横の参照ボタンで選択することができます。

❖ 国の指定 (国の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。)

全対象指定 |

▶ 全ての国が対象になります。

❖ 表示件数の指定 (検索結果の表示件数の単位を指定してください。)

20 |

(<http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm?M=09&P=0>)

- 上記検索ページ（図 32）において調査対象の条件を入力・選択していく。まず最上段の「輸出入の指定」において”輸入”を選択し、次に「統計年月の指定」において”年内の累計”と”2014 年”を選ぶ。その次に「品目の指定」では、”品目コード指定”を選び、該当コード（030192200）を直接入力する。更に「表示件数の指定」において、ここでは”200(件)”を選ぶ。（図 33 参照）そして最後に「検索」ボタンをクリックすると検索結果が表示される。（図 34 参照）

図 33. 検索の条件入力箇所（赤い囲い線内）

財務省貿易統計
Trade Statistics of Japan

財務省貿易統計 | 検索ページ | 統計表一覧 (ダウンロードページ) | 各種コード表 | 検索方法の説明 | よくある質問

統計品別国別税関一覧表 : 条件入力

※ 輸出入の指定（輸出または輸入のどちらかを指定してください。）
 輸出 輸入

※ 統計年月の指定（統計年月の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。）
 年内の累計 ▼ 2014 ▼ 年 年(1~12月) ▼
▶ 検索範囲の年とその年の年分類をそれぞれ選択してください。

※ 品目の指定（品目の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。）
 品目コード指定 ▼
 030192200
▶ 複数の品目コードを入力する場合は、半角の空白で区切ってください。統計品目番号の上位2桁、上位4桁、上位6桁、全9桁の何れも

※ 国の指定（国の指定方法を選択し、表示される指示に従い条件を指定してください。）
 全対象指定 ▼
▶ 全ての国が対象になります。

※ 表示件数の指定（検索結果の表示件数の単位を指定してください。）
 200 ▼

(注)「合計」欄には全国分の値が表示されます。全国分の値と各税関の値の合計が一致しない場合があります。

図 34. 検索結果

財務省貿易統計
Trade Statistics of Japan

財務省貿易統計 検索ページ 統計表一覧 (ダウンロードページ) 各種コード表 検索方法の説明 よくある質問

統計品別国別開閉一覧表 検索結果

輸出入	輸入	年月	2014年全期	国	全対象指定
品目	品目コード指定	表示件数	200		

再検索

これまでに公表されている貿易統計は、2015年11月までです。
検索結果31件中、1～31件(1/1頁)を表示します。
検索結果が300件以内の場合、CSV形式でダウンロードできます。
[CSVダウンロード](#)

単位(1000円)

税関名	第1単位	第2単位	当月	第1数量	第2数量	金額	累計	第1数量	第2数量	金額
080 92-200										
(105 中華人民共和国合計		KG				3747088				12213089
100 東京		KG				183420				620165
104 成田		KG				255700				1000814
220 千葉		KG				94000				290100
300 神戸		KG				288260				821589
380 高知		KG				12500				40489
390 小笠原		KG				38020				123283
402 横		KG				38500				108324
404 関西空港		KG				3420				10908
500 名古屋		KG				42340				106459
504 三河		KG				821447				2011251
505 武庫		KG				672500				2589619
520 清水		KG				877508				3148845
523 静岡商		KG				340				893
540 四日市		KG				222894				725420
604 博多		KG				96100				304816
745 熊本		KG				1500				3280
(106 台湾合計		KG				905661				2653565
108 那覇		KG				188882				520313
104 成田		KG				576968				1702791
404 関西空港		KG				42240				125451
605 福岡空港		KG				87600				296010
(117 フィリピン合計		KG				573				2388
104 成田		KG				60				590
404 関西空港		KG				513				1806
(210 フランス合計		KG				61784				185367
100 東京		KG				21064				52026
104 成田		KG				6778				17954
524 静岡空港		KG				33822				85377
(218 スペイン合計		KG				45123				87616
100 東京		KG				16685				39357
104 成田		KG				400				740
524 静岡空港		KG				25038				47519
(501 モロッコ合計		KG				17001				33788
100 東京		KG				8440				17156
524 静岡空港		KG				8561				16600
(801 オーストラリア合計		KG				3829				5331
104 成田		KG				3829				5331

再検索

Copyright(C) 財務省

●上記検索結果(図 34)から、設問 D の答えを探してみよう。対中国の実績データは最上部(赤大枠内)にあることが分かる。全部で 16 の港から輸入されていることが分かる。その中で最も輸入数量が多いのは、下から 5 段目にある”清水”であることが分かる。よって、設問 D の答えは”④清水港”であることが判明した。ちなみに、表示データ数が多い場合は”CSV ダウンロード”を実行し、エクセル上で並び替えると見やすくなる。

2-3 UNComtrade の利用方法

●ここからは利用するデータベースを国連（UN）が運営する UNComtrade に移すことになる。まず同サイトにアクセスしてみよう。（<http://comtrade.un.org/db/>）（図 35 参照）

図 35. UNComtrade のデータベースページ

The screenshot shows the UN Comtrade website interface. At the top, there is a navigation menu with links: Home, Data Query, Data Availability, Metadata & Reference, Subscription & Support, and Fast tracks. Below the navigation, there is a search area with a 'Shortcut Query' section. The search area includes a text input field for 'Type commodity text h', a dropdown for 'in the year' set to 'recent years', and dropdowns for 'from' (Anguilla) and 'to' (World). There is also a 'Search' button.

Below the search area, there is a 'General disclaimer' section with text regarding the use of data. To the right, there is a 'Welcome to UN Comtrade!' message and a 'What's New on Comtrade' section with an RSS icon.

The main content area features a '2014 Data Availability' section with a pie chart. The chart shows that 95.93% of data is available, while 4.07% is not available (n.a.).

On the right side of the page, there are several utility sections: 'Work on IMTS' with links to Methodology, Analytical Tables, Int. Coop. & Workshops, and Newsletter; 'Search for help' with a search box and 'Go' button; 'UN Comtrade Labs' with a logo; 'NOW AVAILABLE' section for 'UN Monthly Comtrade'; 'UNdata' logo with a search box; and 'Help / Guideline / FAQ' section.

At the bottom, there is a table titled 'Released data' showing the number of country periods for various time intervals. Below the table is a list of 'Not yet available reporters of 2014 data' with their respective percentages.

At the very bottom, there is a footer with links to Portal, Search, Database, Knowledge Base, Web Services / API, Methodology IMTS, Analytical Tables (Publication), International Cooperation and Workshops (IMTS), Read Me First, UN Comtrade License Agreement, Copyright © United Nations, 2010, and Contact Us.

(<http://comtrade.un.org/db/>)

●次に上段メニューバーにある「Data Query」のドロップダウンメニューから「Basic selection」を選択する。(図 36 参照)すると同画面(図 37)が表示される。

図 36. Data Query のドロップダウンメニュー

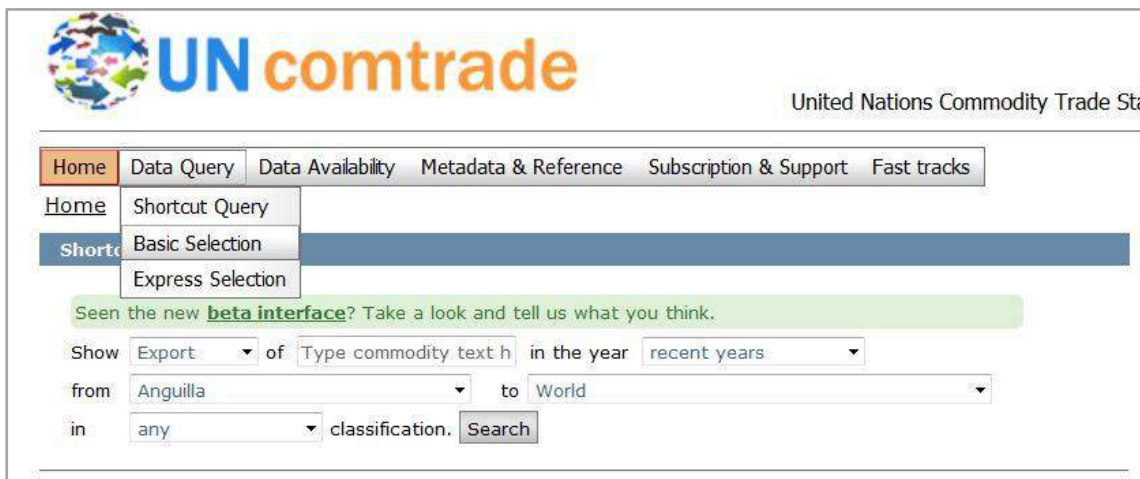
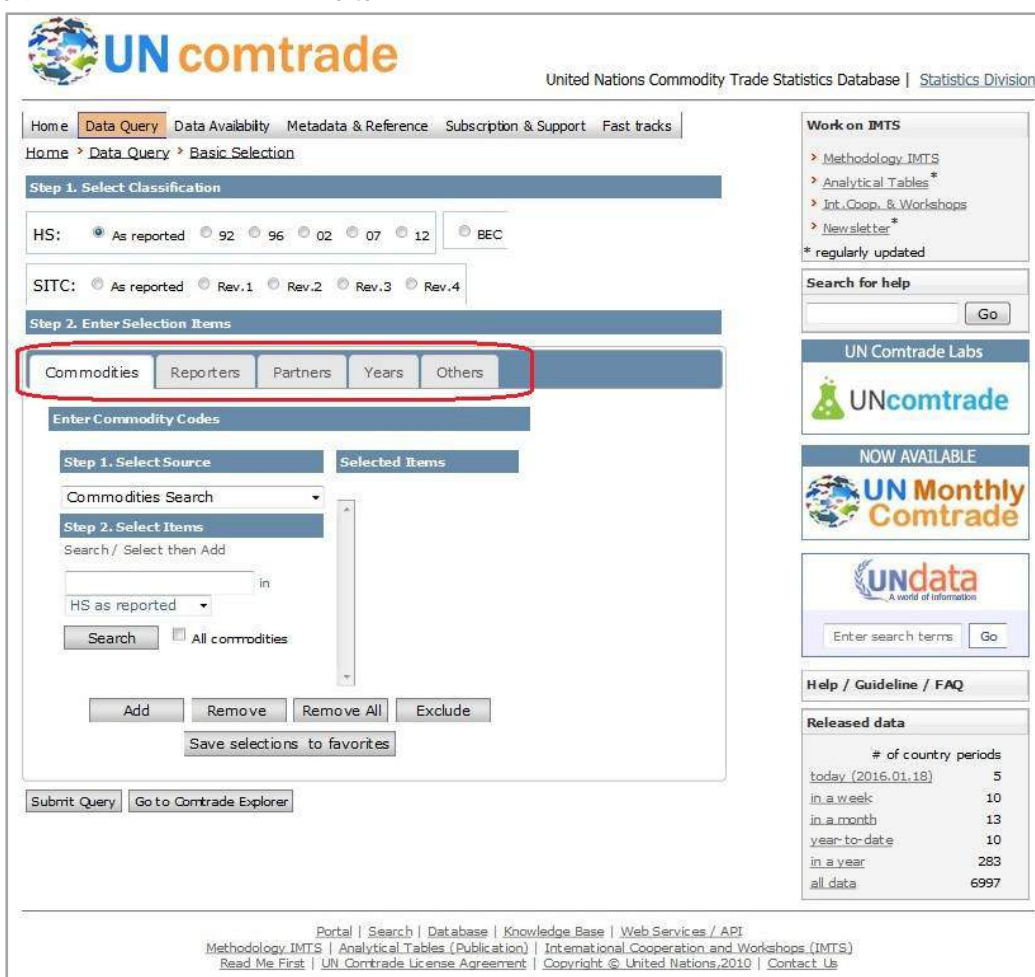


図 37. Basic selection の画面



- 「Basic selection」には、「Commodities」(品目)、「Reporters」(基準国)、「Partners」(相手国)、「Years」(年)、「Others」(その他)の全5種類の選択項目がある。(上図の赤い囲い線)各項目のタブを開いて検索項目を一つずつ選択していくことになる。デフォルト画面では「Commodities」タブが開いており、上から「Step 1. Select Classification」(コードの種類を選択)、「Step 2. Enter Selection Items」(品目の選択)の順で設定を行う。
- では練習問題を解いていこう。練習問題6の設問Hでは、ハンガリーの2012~2014年間の全ての貿易統計レコード数(HSコード)について問うている。そのため、「Step 1. Select Classification」の設定はデフォルトのまま(=HSコード)となる。(図38参照)

図 38. Commodities (品目) の選択画面① (Step 1. Select Classification)

●次に「Step 2. Enter Selection Items」(品目の選定)に移る。(これ以降の図では、画面中央のセレクト画面に絞り込んで説明する)問題 H では、すべての貿易統計のレコード数について問うているので、ここでは”All commodities”(全ての商品)を選ぶ。(図 39 の赤い囲い線)同ボックスにチェックを入れると、右の「Selected Items」(選択された商品)に”All”(全て)が表示され、正しく選択されたことが分かる。(同囲い線)以上で「Commodities」タブの選択は完了である。

図 39. Commodities (品目) の選択画面② (Step 2. Enter Selection Items)

UN comtrade

Home My Account Data Query Data Availability Metadata & Reference
Home > Data Query > Basic Selection

Step 1. Select Classification

HS: As reported 92 96 02 07 12 BEC

SITC: As reported Rev.1 Rev.2 Rev.3 Rev.4

Step 2. Enter Selection Items

Commodities Reporters Partners Years Others

Enter Commodity Codes

Step 1. Select Source	Selected Items
Commodities Search	(All)

Step 2. Select Items

Search / Select then Add

in

HS as reported

Search All commodities

Add Remove Remove All Exclude

Save selections to favorites

Submit Query Go to Comtrade Explorer

●次に「Reporters」（基準国）の選択に移る。同タブボタン（図 40 の赤い囲い線・上部）をクリックすると同選択画面が表示される。ここで調査対象である”Hungary”(ハンガリー)を選択する。（同・下部）そうすると、右の「Selected Items」に同国名が表示される。（図 41 参照）

図 40. Reporters（基準国）の選択画面①



図 41. Reporters（基準国）の選択画面②



●次に「Partners」（相手国）の選択に移る。同タブボタン（図 42 の赤い囲い線・上部）をクリックすると同画面が表示される。調査対象は”全ての統計”なので、ここでも”All”を選択する。（同・左下部）そうすると、右の「Selected Items」に同国名が表示される。（同・右中央）

図 42. ” Partners” （相手国）の選択



●次に「Years」（年）の選択に移る。同タブボタン（図 43 の赤い囲い線・上部）をクリックすると同画面が表示される。調査対象である”2012～2014 年”を選択する。（同・左下部）そうすると、右の「Selected Items」に同年数が表示される。（同・右下部）

図 43. Years (相手国) の選択

The screenshot shows a software interface for selecting years. At the top, there are tabs for 'Commodities', 'Reporters', 'Partners', 'Years', and 'Others'. The 'Years' tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there are two main sections: 'Step 1. Select Source' and 'Step 2. Select Items'. In 'Step 1', a dropdown menu labeled 'Years List' is set to '(All)'. In 'Step 2', there is a list of years from 2009 to 2014. The years 2012, 2013, and 2014 are selected and listed in a 'Selected Items' column on the right. Below the lists are buttons for 'Add', 'Remove', and 'Remove All', and a 'Save selections to favorites' button.

●次に「Others」（その他）の選択に移る。同タブボタン（下図の赤い囲い線・右上部）をクリックすると同画面が表示される。同画面では4種類の選択項目があるが、今回は最上部にある「Select Trade Flow」のみを選択すれば良い。ここでは輸出（Export）や輸入（Import）など、貿易の形態（Flow）を選ぶわけであるが、今回の調査対象は”全ての統計”なので、全てのボックス（Import、Export、re-Export、re-Import）にチェックを入れることになる。（同・下部）以上で検索の設定は完了となる。

図 44. Others (その他) の選択 (貿易の方向の選択)

The screenshot shows the 'Others' selection interface. At the top, there are tabs for 'Commodities', 'Reporters', 'Partners', 'Years', and 'Others'. The 'Others' tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there is a section titled 'Select Trade Flow' with a sub-header 'Select Trade Flow'. Below this, there is a text box explaining that exports figures include re-exports. Below the text box, there are four checkboxes: 'Import', 'Export', 're-Export', and 're-Import', all of which are checked. Below this is a section titled 'Filter Trade Value' with a dropdown menu set to 'Greater Than Equal' and an empty input field. Below that is a section titled 'Select Sort Order' with a dropdown menu set to '--None--'. At the bottom, there is a section titled 'Select Aggregation Option' with two radio buttons: 'Keep quantity unit differences' (selected) and 'Ignore quantity unit differences'.

- 最後に、「Submit Query」（検索）のボタンをクリックする。（図 45 の赤い囲い線内）

図 45. Submit Query（問い合わせ＝検索）

- そうすると「Basic Query Results」（検索結果）が表示される。（図 46 参照）テキスト部分の一行目を見てほしい。”The query will return 694277 records.”の文字が確認できる。（図 46 の赤い囲い線内）これは、ハンガリーの検索データ件数が 694,277 件あるという意味である。よって、設問 H の答えは”①694,277”となる。

図 46. Basic Query Results (検索結果)

UN comtrade
United Nations Commodity Trade Statistics Database | Statistics Division

Home Data Query Data Availability Metadata & Reference Subscription & Support Fast tracks

Home > Data Query > Express Selection > Query Result

Basic Query Results: [help](#)

The query will return **694277 records.**
It's not recommended to view it on screen (1000 records limit).
Please modify your query (or select additional selection from below) or click download.

It's not possible to have direct download if the records are more than 50,000. You could split the query and make multiple downloads within the limits or you could submit the query to batch processing and retrieve it later or you could **contact us.**
* Estimated file size: **84.96 MB.**

Please select additional selection from the following:
Commodity: [TOTAL](#)
Partner: [World](#)

Quick filter: Search Clear Clear Apply

Selected classification: HS as reported
Selected commodities: All
Selected reporters: Hungary
Selected years: 2012, 2013, 2014
Selected partners: All
Selected trade flows: Import, Export, Re-Export, Re-Import

Don't like the default download format? Set your own format at [here](#).
[Modify Selection](#) [View Graph & Map](#) [View Explanatory Notes](#) [View Not-Available-Data](#)
Estimated quantity/netweight shown in italics.
Flag refers to quantity/netweight estimation:
0 = no estimation, 2 = quantity, 4 = netweight, 6 = both quantity and netweight

These data are copyrighted by the United Nations and are provided for your internal use only. They may not be re-disseminated in any form without written permission of the United Nations Statistics Division.

Work on IMTS
Methodology IMTS
Analytical Tables*
Int. Coop. & Workshops
Newsletter*
* regularly updated

Search for help
 Go

UN Comtrade Labs
UNcomtrade

NOW AVAILABLE
UN Monthly Comtrade

UNdata
A world of information
 Enter search terms Go

Help / Guideline / FAQ

Released data

	# of country periods
today (2016.01.18)	5
in a week	10

図 47. 指定貿易データのレコード数

Basic Query Results: [help](#)

The query will return **694277 records.**
It's not recommended to view it on screen (1000 records limit).
Please modify your query (or select additional selection from below) or click do

It's not possible to have direct download if the records are more than 50,000. You could split the query and make multiple downloads within the limits or you could submit the query to batch pro
contact us.
Estimated file size: **84.96 MB.**

●UNComtradeの利用料は基本無料であるが、一度に5万件以上のデータをダウンロードしたい場合は、別途有料契約を結ばなければならない。利用量などに応じて、約121ドルからのプランがある。(図48参照)(※2016年2月現在)国連サイトの購入専用ページ「SHOP・UN・ORG」にその詳細が掲載されている。(※<https://shop.un.org/comtrade>)同ページの連絡先(※subscriptions@un.org)に簡単な要件を記入してメールを送り、後は指示に従い、支払を済ませれば有料オプションを利用できる。

図 48. UNComtrade の有料価格表 = 2016 年 3 月現在 (https://shop.un.org/comtrade)

Premium access to UN Comtrade

There are occasions when a user may require premium service to obtain trade data. These or special professional assistance. In this regard, a fee will be charged to cover the costs of

Comtrade Subscriptions

Option*	User Access	Records Limit	Limit per Query	Annual Fee
My Comtrade	Single User	Unlimited	50,000	US\$ 121.30
Premium Individual License	Single User	Unlimited	20,000,000	US\$ 909.75
Premium Site License	Multiple Users	Unlimited	No Limit**	US\$ 6,065.00

●では、練習問題 6 の最後の設問 I に移る。同設問では、UNComtrade にデータが収録されていない国はどこかについて問うている。同サイトには世界のほぼ全てのデータが収録されているが、一部の国は収録されていない。その国がどこかを知るためには、同サイトの「Data Availability」を見れば良い。同ページでは、同サイトのデータ更新状況がリアルタイムで掲載されている。そこを見れば、一度も更新されていない国 (= 収録のない国) も見つけることができる。ではまず、「Data Availability」(図 49) の「by Reporter」(図 50) を開いてみよう。

図 49. Data Availability → by Reporter



図 50. by Reporter (http://comtrade.un.org/db/mr/daReportersResults.aspx)

UN comtrade
United Nations Commodity Trade Statistics Database | Statistics Division

Home Data Query **Data Availability** Metadata & Reference Subscription & Support Fast tracks

Home > Data Availability > by Reporter

Disclaimer (reported and converted data).

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z All

Input keywords: Search

Search Results

Number of reporters: 254

Code	Name	BEC	HS12	HS07	HS02	HS96	HS92	SITC.4	SITC.3	SITC.2	SITC.1
4	Afghanistan View Description	2009, 2009, 2010, 2011, 2012, 2012, 2013, 2014, ALL	N/A	N/A	2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	N/A	2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	1962, 1963, 1964, 1965, 1966, 1967, 1968, 1969, 1970, 1971, 1972, 1973, 1974, 1975, 1976, 1977, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL
8	Albania View Description	1998, 1999,	2012, 2013,	2009, 2010,	2003, 2004,	1996, 1997,	1996, 1997,	2009, 2010,	1996, 1997,	1996, 1997,	1995, 1997, 1998, 1999,

Work on IMTS

- Methodology IMTS
- Analytical Tables*
- Int.Coop. & Workshops
- Newsletter*

regularly updated

Search for help

UN Comtrade Labs

UNcomtrade

NOW AVAILABLE

UN Monthly Comtrade

●では、設問 I の回答候補を一つずつ見ていこう。候補①は”ノルウェー (Norway)”である。画面上部にある横長のアルファベットバー (図 50 赤い囲い線) の中から、Norway の頭文字「N」をクリックする。そうすると、N から始まる国の更新状況が表示される。(図 51 参照) 左から、国コード、国名、各分類コードの収録年などが掲載されている。

図 51. N から始まる国の更新状況 (http://comtrade.un.org/db/mr/daReportersResults.aspx?bw=N)

A B C D E F G H I J K L M **N** O P Q R S T U V W X Y Z All

Input keywords: Search

Search Results

Number of reporters: 12

Code	Name	BEC	HS12	HS07	HS02	HS96	HS92	SITC.4	SITC.3	SITC.2	SITC.1
580	N. Mariana Isds View Description	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
516	Namibia View Description	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2012, 2013, 2014, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2007, 2008, 2009, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	
524	Nepal View Description	1998, 1999, 2000,	2013, 2014, ALL	2009, 2010, 2011,	2003, 2009, 2010,	1998, 1999, 2000,	1994, 1998, 1999,	2009, 2010, 2011,	1994, 1998, 1999,	1982, 1983, 1984,	1974, 1975, 1976, 1977, 1978, 1979,

●上記画面を下に降りていくと、「Norway」が見つかる。(図 52 参照) どうやらデータはすべて収録されているようだ。よって解答候補①は却下となる。

図 52. ノルウェー (Norway) の更新状況

579	Norway	1995,	2012,	2007,	2002,	1996,	1993,	2007,	1988,	1976,	1962, 1963,
	View Description	1998,	2013,	2008,	2003,	1997,	1994,	2008,	1989,	1977,	1964, 1965,
		1999,	2014,	2009,	2004,	1998,	1995,	2009,	1990,	1978,	1966, 1967,
		2000,	ALL	2010,	2005,	1999,	1996,	2010,	1991,	1979,	1968, 1969,
		2001,		2011,	2006,	2000,	1997,	2011,	1992,	1980,	1970, 1971,
		2002,		2012,	2007,	2001,	1998,	2012,	1993,	1981,	1972, 1973,
		2003,		2013,	2008,	2002,	1999,	2013,	1994,	1982,	1974, 1975,
		2004,		2014,	2009,	2003,	2000,	2014,	1995,	1983,	1976, 1977,
		2005,		ALL	2010,	2004,	2001,	ALL	1996,	1984,	1978, 1979,
		2006,			2011,	2005,	2002,		1997,	1985,	1980, 1981,
		2007,			2012,	2006,	2003,		1998,	1986,	1982, 1983,
		2008,			2013,	2007,	2004,		1999,	1987,	1984, 1985,
		2009,			2014,	2008,	2005,		2000,	1988,	1988, 1989,
		2010,			ALL	2009,	2006,		2001,	1989,	1990, 1991,
		2011,				2010,	2007,		2002,	1990,	1992, 1993,
		2012,				2011,	2008,		2003,	1991,	1994, 1995,
		2013,				2012,	2009,		2004,	1992,	1996, 1997,
		2014,				2013,	2010,		2005,	1993,	1998, 1999,
		ALL				2014,	2011,		2006,	1994,	2000, 2001,
							ALL		2007,	1995,	2002, 2003,
									2008,	1996,	2004, 2005,
									2009,	1997,	2006, 2007,
									2010,	1998,	2008, 2009,
									2011,	1999,	2010, 2011,
									2012,	2000,	2012, 2013,
									2013,	2001,	2014, ALL
									2014, ALL	2002,	
										2003,	
										2004,	
										2005,	
										2006,	

●次に候補②の”バルバドス (Barbados)”を見てみよう。ノルウェーのときと同じ要領で、今度はアルファベットの「B」をクリックし、「Barbados」をチェックしたところ、同国もデータが収録されていることが分かった。(図 53 参照) よって同候補②も却下である。

図 53. バルバドス (Barabados) の更新状況

52	Barbados View Description	1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	N/A	N/A	2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	N/A	1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	1980, 1981, 1982, 1983, 1984, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL	1967, 1968, 1969, 1970, 1971, 1972, 1973, 1974, 1975, 1976, 1977, 1978, 1979, 1980, 1981, 1982, 1983, 1984, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, ALL
----	---	---	-----	-----	---	--	-----	--	--	---

●次に候補③の”コンゴ民主共和国 (Dem. Rep. of the Congo)”を見てみよう。今度はアルファベットの「C」をクリックし、同国をチェックする。(図 54 参照)するとデータ欄がすべて”N/A”となっている。つまり更新が全くない状況であるから、設問 I の回答は”③コンゴ民主共和国”となる。以上で UNComtrade の解説を終える。

図 54. コンゴ民主共和国 (Dem. Rep. of the Congo) の更新状況

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	All		
Input keywords:		<input type="text"/>																							Search			
Search Results																												
Number of reporters: 6																												
Code	Name	BEC	HS12	HS07	HS02	HS96	HS92	SITC.4	SITC.3	SITC.2	SITC.1																	
408	Dem. People's Rep. of Korea View Description	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A																	
180	Dem. Rep. of the Congo View Description	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	1962, 1965, 1970, 1972, 1973, 1974, 1975, 1976, 1977, 1978, 1985, 1986, ALL																
208	Denmark View Description	1995, 1998, 1999,	2012, 2013, 2014,	2007, 2008, 2009,	2002, 2003, 2004,	1996, 1997, 1998,	1989, 1990, 1991,	2007, 2008, 2009,	1988, 1989, 1990,	1976, 1977, 1978,	1962, 1963, 1964, 1965, 1966, 1967,																	

練習問題



練習問題のポイント

ここでは第1章から第6章まで全ての練習問題が用意されています。(選択式)
第1章から第5章までは当教材をしっかり読んでいれば解ける内容です。ただし、第6章に関しては実技が要求されます。実際に国際機関運営の貿易統計データベースにアクセス・登録していただいた上で、御自身の力で調べてもらうこととなります。とはいえ、第6章で解説されている利用方法に正しく従えば、難なくクリアすることができるでしょう。皆さんの健闘を祈ります。なお、本試験の問題も、当練習問題の出題形式とほぼ同じになります。

練習問題 1. 貿易統計の基本概念について (第 1 章)

カッコ内 (アルファベット) に適切な語句を入れよ。

- 貿易統計とは、その国の (A) についてまとめた統計である。
- 貿易統計は他国との商品取引を表し、貿易の実態を正確に把握し、世界経済の動向を知ることのできる指標である。(B) の経済政策立案や、(C) の経済活動、(D) の学術資料として活用されている。
- 貿易統計は「経済統計に関する国際条約 (1928 年 / 国際連盟主導)」および各国の国内法に基づいて作成されている。同条約は、各国の (E) 情勢および発展を比較可能にすることを容易にするために締結されたものである。
- 貿易統計は各国の税関で集計されたデータを基に各国の担当省庁がまとめ、毎年および (F) 公表している。
- 貿易統計は、私企業などが、各国の税関に貨物 (商品) を通過させる際に提出する輸出申告書、もしくは (G) 申告書に基づいて作成されている。(その他、積戻し申告書など)
- 貿易統計は、各国の専用サイトや、書籍 (月報、年報) などの形で公表されるが、その情報量や発信時期は国によって異なる。経済先進国では毎月コンスタントに公表されており情報量も充実している事が多い。一方、(H) ではまちまちである。
- 各国担当省庁は、貿易統計を国連にも提出しており、同運営サイトである「UNComtrade」において、世界各国の統計が公表される。(図 2) 但し、6 桁の HS コード (世界共通) までの品目統計に限られ、7 桁以上の HS フルコードの統計は閲覧できない。

解答

A : 貿易 B : 政府 C : 私企業 D : 研究者 E : 経済 F : 毎月 G : 輸入
H : 開発途上国

練習問題 2. HS コードについて (第 2 章)

カッコ内 (アルファベット) に適切な語句を入れよ。

- HS コードは HS 条約という国際条約に基づいている。正式名称は「商品の名称及び (A) についての統一システムに関する国際条約(International Convention on the Harmonized Commodity Description and Coding System)」である。
- HS コードは 2 桁 (Chapter=類)、(B) 桁 (Headings=項)、6 桁 (Sub-headings=号)、フルコード (domestic code=国内細分) の順で系統的に分類されており、コードの桁数が増えるにつれて、細かな品目が特定されるようになっている。
- HS コードは、(C) 桁までは世界共通のコードを使うことが義務付けられているが、6 桁を超えるフルコードは各国が自由に設けることができる。(※例えば日本は 9 桁、中国は 8 桁、米国は 10 桁)
- HS コードの数は、2 桁が全 96、4 桁が約 (D)、6 桁が約 5200 となっており、フルコードまで含めると (国によって異なるが) 約 (E) 前後の数を持つ。
- HS コードは時代の流れに沿って、ほぼ (F) 年毎に見直しすることになっており、これまで、1988,1992,1996,2002,2007,2012 年と改正され、新たなコードの追加や削除がなされた。
- (会社などで) 既に貿易取引実績のある商品の場合は、過去の (G) 申告時に HS コードが確定しているので、特に商品形態の変更が無ければ再度調べる必要は無いだろう。
- HS コード (H) 桁までなら Trade Map や UNComtrade 等の Web ページで見える事も出来る。(但し欧米言語)

Q2 の解答

A : 分類 B : 4 桁 C : 6 桁 D : 1200 E : 1 万 F : 5 G : 税関 H : 6

練習問題 3. 貿易統計の仕組みについて (第 3 章)

カッコ内 (アルファベット) に適切な語句を入れよ。

- 貿易統計は、普通貿易統計と (A) 貿易統計の二種類がある。普通貿易統計は一般的な輸出および輸入の統計である。補助貿易統計には、税関別輸出入統計、(B) 入出港統計、金貿易統計、通貨貿易統計などがある。
- 貿易統計 (普通貿易統計) は、品別および国別の主に二種類の切り口がある。品別国別表は各品目についてどの (C) と貿易しているかの統計表であり、国別品別表は各国別にどのような (D) を貿易しているかの統計表である。
- 貿易統計には Netweight と (E) の 2 種類の数量が記録されている。
- WCO 推奨の数量単位のうち、2u は (F) を表す。
- WCO 推奨の数量単位のうち、1000u は (G) を表す。
- 日本の貿易統計の数量単位のうち、DZ は (H) を表す。
- 日本の貿易統計の数量単位のうち、SM は (I) を表す。

Q3 の解答

A: 補助 B: 船舶航空機 C: 国 D: 品目 E: supplementary Quantity F: Number of pairs (ペア・対) G: Thousands of items (千個) H: ダース I: 平方メートル

練習問題 4. 貿易統計の活用方法（第 4 章）

カッコ内（アルファベット）に適切な語句を入れよ。

●貿易統計に計上されている商品の価格を数量で割ると同商品の（A）が分かる。それが分かるということは、同商品を取引する上でのおよその相場が分かるということなので、価格交渉の際の目安になる。これを（B）分析という。但し貿易統計における輸入価格には保険料や（C）も加算されていることに注意する。本分析を活用することによって自社の利益を最大化できるメリットがある。

●ある商品の貿易実績を知ることも時に重要である。これを（D）分析という。例えば、自社に A 国の企業から、ある商品の輸出オファーがあったとする。そこで貿易統計を調べたところ、同商品の（自国に対する）輸出実績が皆無であった場合、それは取引上一つの（E）の要因になるだろう。なぜなら、実績がないということは、同国に該当商品を輸出する供給力があるのかどうか分からないからである。しかし、実績がないということは、逆に（F）の要因にも成り得る。例えば、”貿易統計上に実績が無いので不安だ”ということ率直に先方（=A 国企業）に伝える事によって、それを口実に、交渉価格をディスカウントさせるという展開にもなり得るからだ。

●（G）分析とは、端的に言うと、平均単価が過去に比べて上昇している商品があれば、それはビジネスチャンスに成り得るという考え方である。マクロ経済学的に考えれば、ある商品の価格（平均単価）が上がるという事は、供給に比べて需要が超過しているということであり、需要に比べて（H）が不足しているという事である。その結果、買い手に対して売り手が少ない、つまり（I）市場となり、自然、相場が上がるという事になる。そのような「売り手市場」に自社が参入することができれば、高利益を得られる。すなわちビジネスチャンスである。

●港別（税関別）の貿易統計を利用して商品の物流動向を把握すれば、普通貿易統計よりも詳細な情報を得ることが出来る。これを（J）分析という。どのような商品も国内の複数の港を経て輸出入されることが多いが、それらを個別にカウントした税関別貿易統計は、貿易総額よりも絞り込まれたデータとなるため、より実相に迫った情報価値を持つことになる。このような分析を、地元（自社の取扱港）だけでなく、国内の港全体、引いては外国の港にまで広げて行くと、よりマクロな視点から見た商品の動きを掴むことができるようになる。

●自国以外の外国基準の貿易統計も併せて見ることによって、ある商品の、より多面的な情報を得ることが出来る。これを（K）分析という。自国とは取引がまだ無い国であったと

しても、自国と (L) が近いとか、取引単価 (平均単価) が望ましいなど、条件の良い国があれば、(世界の企業情報サービスサイト等を通じて) 同国から取引候補を探すことによって、より良いビジネスに繋げることができる。

Q4の解答

A: 平均単価 B: 平均単価 C: 運賃 D: 実績 E: マイナス F: プラス G: 需給
H: 供給 I: 売り手 J: 港別 K: 外国基準 L: 地理的距離

練習問題 5. その他の貿易統計の知識 (第 5 章)

カッコ内 (アルファベット) に適切な語句を入れよ。

●貿易統計の (A) 問題は、ある国が公表する輸入額と、それに対応する相手国が公表する輸出額が一致しない問題である。この問題は、様々な研究がなされている。要因としては、統計作成基準の国間の相違、データの (B) エラー等が挙げられている。また、関税忌避のための (C) 等も可能性として挙げられている。

●HS コード以外の主要な分類モデルとして、(D) コードというものがある。これは 5 桁 (大中小の分類) で分類であり、主に国際レベルでの経済分析や (F) 用途で利用されている。

Q 5 の解答

A : 不整合 B : 記録 C : 不正貿易 D : SITC F : 学術

練習問題 6. 演習・データベースの利用 (第 6 章)

指定の Web データベースを使って、各設問の答えを各回答候補①～④の中から選択せよ。

●Trade Map に無料利用登録をして次の質問に答えよ → 日本のウナギ (生きているもの/アンギルラ属のもの/その他のもの=養魚用の稚魚 以外のもの : HS0301.92-200) の輸入実績について以下の質問に答えよ。

- A) 2014 年に最も輸入量が多かった国を選択せよ (数量ベース)
①中国 ②台湾 ③フランス ④豪州
- B) 2009 年に最も輸入量が多かった国を選択せよ
①中国 ②台湾 ③フランス ④豪州
- C) 2014 年に平均単価が最も低かった国を選択せよ (日本円)
①中国 ②台湾 ③フランス ④豪州
- D) 2014 年に対中国で最も輸入数量が多かった日本の港を選択せよ。(日本税関の貿易統計検索サイトを使って調べよ)
①成田 ②関西空港 ③衣浦 ④清水

●Trade Map を使って、精米の世界の貿易動向について以下の質問に答えよ

- E) 精米 (Semi-milled or wholly milled rice, whether or not polished or glazed) の HSCODE6 桁のコード番号を選択せよ。
①HS1002.00 ②HS1006.30 ③HS1102.30 ④HS2302.20
- F) 2014 年に世界で最も同商品を多く輸入した国はどこか? (数量ベース)
①サウジアラビア ②中国 ③日本 ④米国
- G) 同商品のマレーシアの輸入平均単価はいくらか? (US Dollar/Tons)
①533 ドル ②704 ドル ③1,177 ドル ④654 ドル

●UNComtrade を使って以下の質問に答えよ

- H) ハンガリーの 2012~2014 年間の全ての貿易データ (再輸出入含/HS コード) の総レコード数はいくらか? 同サイトの Basic Query Results に表示される数字を答えよ。
①694,277 ②354,248 ③125,437 ④58,765

I) 同サイトにデータが収録されていない国は以下のうちどれか？ Data Availability の by Reporter に掲載されている情報から答えよ。

- ①ノルウェー(Norway) ②バルバドス(Barbados)
③コンゴ民主共和国(Dem. Rep. of the Congo) ④マカオ(China, Macao SAR)

Q6の解答

A : ①中国 B : ①中国 C : ④豪州 D : ④清水 E : ②100630 F : ②
中国 G : ①533ドル H : ①694,277 I : ③コンゴ民主共和国

巻末資料 1. 類別の代表的な品目表

類 (HS2 桁)	類名 (略)	代表的な品目 (HS4 桁～フルコード)
01	動物 (生きているもの)	馬、豚、鶏、羊など
02	食用の肉	牛肉、豚肉、鶏肉など
03	魚介類	まぐろ、うなぎ、カニ、アサリなど
04	酪農品	ミルク、チーズ、卵黄、バターなど
05	動物性生産品	人髪、馬毛、かめの甲、さんごなど
06	植物	樹木、灌木、切花、植物の葉など
07	食用の野菜	トマト、玉ねぎ、キャベツ、オリーブなど
08	食用の果実	パイナップル、ぶどう、メロン、くるみ等
09	茶、香辛料等	コーヒー、緑茶、カレーなど
10	穀物	精米、どうもろこし、ライ麦など
11	製粉生産品	でん粉、麦芽、ペレットなど
12	工業用又は医薬用の植物	亜麻の種、ホップ、天草など
13	ラック並びにガムなど	アラビアゴム、生あへん、寒天など
14	植物性生産品	竹、とう、箒やブラシの材料など
15	動植物の油脂	ごま油、マーガリン、ひまし油など
16	肉、魚貝類の調製品	ソーセージ、魚の缶詰、キャビアなど
17	糖類及び砂糖菓子	ぶどう糖、チューインガムなど
18	ココア及びその調製品	ココア、チョコレートなど
19	穀物の調整品等	パスタ、ワッフル、ビスケットなど
20	野菜、果実等の調製品	野菜ジュース、ジャムなど
21	各種の調製食料品	インスタントコーヒー、ケチャップなど
22	飲料、アルコール等	水、ビール、ワイン、ウイスキーなど
23	食品工業残留物等	大豆油かす、犬猫の飼料など
24	たばこ及び代用品	たばこ、葉巻など
25	土石類、セメント等	塩、大理石、セメントなど
26	鉱石、スラグ及び灰	鉄鉱、ニッケル、コバルトなど
27	鉱物性燃料及び鉱物油	石油、原油、天然ガス、石炭など
28	無機化学品及び貴金属など	塩素、水素、窒素など
29	有機化学品	エチレン、ベンゼン、クエン酸など
30	医療用品	ワクチン、インスリン、ビタミンなど
31	肥料	窒素肥料、リン酸肥料など
32	染料、顔料など	ペイント、絵の具、インキなど

類	類名 (略)	代表的な品目
33	化粧品等	シャンプー、マニキュア、脱毛剤など
34	せっけん、洗剤など	せっけん、洗剤、革用のクリームなど
35	たんぱく系物質など	卵白、ぜらちん、にかわ、接着剤など
36	火薬類など	火薬、爆薬、花火、マッチなど
37	写真用又は映画用の材料	フィルム、写真用感光性乳剤など
38	各種の化学工業生産品	人造黒鉛、殺虫剤、除草剤など
39	プラスチック及びその製品	プラスチック製の窓枠、ホースなど
40	ゴム及びその製品	自動車用のタイヤ、ゴム手袋など
41	原皮（毛皮を除く。）及び革	牛革、羊革、コンポジションレザーなど
42	革製品、ハンドバッグなど	スポーツバッグ、スーツケース、革ベルト等
43	毛皮およびその製品など	ミンクの毛皮、あざらしの原毛皮
44	木材及びその製品など	木炭、割りばし、こけら板など
45	コルク及びその製品など	天然コルク、栓など
46	わら、エスパルト製品など	かご細工者、へちま製品など
47	木材パルプ	化学木材パルプ、古紙など
48	紙及び板紙	新聞用紙、紙コップ、トイレットペーパー等
49	印刷物など	書籍、新聞、地図、切っなど
50	絹及び絹織物	繭、絹糸、絹織物
51	羊毛、獣毛及びこれらの織物	カシミヤ織物、羊毛糸など
52	綿及び綿織物	綿糸、綿織物など
53	その他の植物性紡織用繊維や織物等	亜麻、ココヤシの繊維、アバカ繊維など
54	人造繊維の長繊維及びその織物	強力糸、ストリップの織物など
55	人造繊維の短繊維及びその織物	ポリエステル短繊維など
56	ウォッディング、フェルト、不織布など	フェルト、タンポン、おむつ等
57	じゅうたん等	羊毛のじゅうたん、自動車用絨毯など
58	特殊織物	コール天、もじり織物、ししゅう布など
59	染み込ませ、塗布し、被覆した紡織用繊維製品	リノリウム、床用敷物など
60	メリヤス編物及びクロセ編物	ロングパイル編物など
61	衣類（メリヤス編み等）	毛糸の手袋、羊毛製マフラーなど

類	類名 (略)	代表的な品目
62	衣類 (メリヤス編み等以外)	絹製ハンカチ、ブラジャー、綿製パジャマ等
63	中古の衣類等	電気毛布、中古いりい、カーテンなど
64	履物	スキー靴、防水靴、スパイクシューズ等
65	帽子等	ヘアネット、安全帽子など
66	傘、つえ等	ビーチパラソル、ステッキ、むち等
67	羽毛製品など	かつら、付けまつげなど
68	石等の製品	石綿、雲母、泥炭製品など
69	陶磁製品	耐火れんが、磁器製の洗面台など
70	ガラス及びその製品	自動車フロントガラス、眼鏡用ガラスなど
71	貴金属及び製品	天然真珠、金の指輪、ダイヤモンドなど
72	鉄鋼	鉄、フェロマンガン、ステンレス鋼など
73	鉄鋼製品	鉄鉱性のタンク、ストーブ、ねじ等
74	銅及びその製品	銅線、銅のこな、銅のばね等
75	ニッケル及びその製品	ニッケルの塊、同フレークなど
76	アルミニウム及びその製品	アルミニウムの塊、同くぎ、同ボルトなど
78	鉛及びその製品	鉛の塊、同くず、同シートなど
79	亜鉛及びその製品	亜鉛の塊、同管など
80	すず及びその製品	すずの塊、同くずなど
81	その他の卑金属及びその製品	タングステン、モリブデン、コバルトなど
82	卑金属製の工具、道具、刃物	フォーク、つるはし、なた、のこぎり等
83	その他の卑金属製品	卑金属製の南京錠など
84	機械類	原子炉、冷蔵庫、ブルドーザーなど
85	電気機器及び電子機器	電話、デジタルカメラ、プロジェクター等
86	機関車など	鉄道用機関車、冷凍車など
87	車両	乗用自動車、クレーン車、シートベルト等
88	航空機及び宇宙飛行体	飛行機、ヘリコプター、落下傘など
89	船舶など	貨物船、タンカー、ヨット、軍艦など
90	精密機器など	カメラ、顕微鏡、心電計など
91	時計	腕時計、懐中時計、目覚まし時計など
92	楽器	ピアノ、ギター、オルゴールなど
93	武器及び銃砲弾	火砲、狩猟用ライフル、魚雷、刀など
94	家具、寝具、照明器具など	シャンデリア、腰かけ、木製家具など
95	がん具など	パズル、ビリヤード台、釣竿など
96	雑品	ボールペン、ヘアピン、書画など

類	類名（略）	主な品目
97	美術品、収集品及びこつとう	彫刻、こつとう、郵便切手など



貿易データアナリスト検定

初級公式教材

Certification of Trade Data Analyst official basic text book

第二版

2016年6月発行

本書の無断複製（コピー）は著作権法上での例外を除き、禁じられています

編集・発行 一般社団法人貿易データアナリスト協会

発行者 リーダリオン

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-5-6

りそな九段ビル 5F KSフロア

<http://www.atrast.org>



ATRAST
Association of Trade Data Analysts